

1 平成25年度 事業報告概要

平成25年度(2013年度)、釧路市社会福祉協議会では前年度の策定作業を経て紡ぎあげた新しい地域福祉実践計画「ご近所から発信 くしろ地域福祉実践プラン2013」のスタートの年となりました。5カ年計画の初年度ですが、それまで培ってきた地域福祉実践計画における成果を積み上げ、継続性のもとでの1年。釧路市における初の地域福祉計画と共に歩んできた5年間の実績を踏まえてのステップアップの年でもありました。その第2期地域福祉計画に加え、第3次障がい者福祉計画(は〜とふるプラン)とスタートラインに共に立ったところではあります。

国においては、「社会保障審議会生活困窮者の生活支援の在り方に関する特別部会報告書」を受け、生活保護制度の改革と生活困窮者支援制度の導入の一体的実施による新しい生活支援体系、重層的なセーフティーネットの構築が形作られました。更に全国社会福祉協議会においても、その動向を踏まえ策定した「社協・生活支援活動強化方針」において、孤立死や自殺、ひきこもりなどの社会的孤立の問題、経済的困窮や低所得の問題、虐待や悪質商法などの権利擁護の問題など、地域における生活課題の深刻化に対し社協が成すべき事業の方向性として定めた5つの「行動宣言」と「アクションプラン」の浸透を目指し、社会福祉協議会活動全国会議の地域開催が進められました。

これらの外部環境の中、2年に一度の役員等改選を7月1日までに終え、新しい体制により役職員一丸となってそれぞれが地域福祉を推進する中核的な組織の一員としての強い使命感と誇りをもち、各事業を具体的に実践して参りました。また、新会計基準に基づき適正な財務運営の推進と経営体制の強化を目指しました。

特に新規事業としての「釧路市権利擁護成年後見センター」の開設は、本会の歴史に大きく刻まれるところとなりました。成年後見実施機関事業と日常生活自立支援事業の受託開始は、これらの営みの充実を求めている多くの市民の期待に応えるものとなり、市民後見人の養成と活動支援を含め、日常生活を送るうえで、さまざまな判断に困難を伴う方々を支援する地域包括ケアを展開する専門職のみなさんにとっても大変有効な社会資源として、その役割を担うこととなりました。

緊急連絡カード(愛称:安心バトン)の全市展開重点推進3か年の最終年度でもありました。市内全町内会数において64.4%の事業実施率に至りましたが、今後の更なる展開が期待されます。更に小学校区を区域とする小地域ネットワーク活動活性化事業も新たに展開し、徐々に広がりを見せています。加えて、災害対応体制の整備のため、「災害救援活動の支援に関する協定」を道社協との間で取り交わし、種々備えたところです。

この事業報告では、平成17年10月の3市町社協合併以降、市社協運営の基盤として位置付けてきた3支所(地域福祉推進センター)ごとに、各事業項目につき主要なことがらをまとめました。別に、時系列に主要事業の実施結果を表示しております。

これらの成果をふまえ、真摯な自己評価のもと、新たな課題認識を深め、これからも釧路市の地域福祉の中核を担い、ソーシャルインクルージョンの理念のもと、市民と共に歩む社協を目指します。

釧路市地域福祉実践計画『ご近所から発信 くしろ地域福祉実践プラン2013』				
平成25年度(初年度)	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度

＜ 基本理念 ＞ あいさつを交し合える地域福祉の推進

地域住民の一人ひとりが、ともに支え合い、互いの人権を尊重し、住み慣れた地域で安心して暮らすことのできるまちづくりをめざします。

[平成25年度の基本目標]

1. 地域福祉実践計画」の推進
2. 介護保険制度等に対応する経営改善と質の高いサービス提供
3. 組織運営の強化促進

4部門	3支所
法人運営部門	釧路支所(地域福祉福祉センター)
地域福祉活動推進部門	阿寒支所(地域福祉福祉センター)
福祉サービス利用支援部門	音別支所(地域福祉福祉センター)
在宅福祉サービス部門	

[地域福祉実践計画 2013 と各事業報告項目の主な関連]

地域福祉実践計画 2013	本所・釧路支所	阿寒支所	音別支所
【基本目標 1】 地域福祉の担い手づくり			
(1) 福祉意識の醸成			
① 学校における福祉教育の推進	11	5	4
② 地域における福祉意識の向上	5・10・11	3・4・5	3・4
(2) ボランティアなどの育成・支援			
① ボランティア活動・市民活動の促進	11	5	4
② 新たなボランティアの育成	11	5	4
③ NPO活動の支援・連携	11	5	4
【基本目標 2】 地域福祉を進めるための活動基盤づくり			
(1) 住民相互のネットワークづくりの推進			
① 地域課題及びニーズの把握	4	2	2・3
② 地域福祉活動づくりの促進	10	4	3
③ 社協広報活動の充実	4	2	2
(2) 各種団体のネットワークづくりの推進			
① 関係機関との連携強化	1・2・19	1・3	1
(3) 安全で安心な地域づくりの推進			
① 地域の見守り体制の充実	10	4	3
② 地域における防災・防犯の推進	10	4	3
【基本目標 3】 いきいきと自立した生活ができる地域づくり			
(1) 自立生活の支援			
① 日常生活支援と見守り体制の充実	7・18・19	6・8	5・6
(2) 社会参加・生きがいつくりの推進			
① 地域交流の推進	10・12・	3・4	3・4
(3) 健康づくりの促進			
① 介護予防活動の推進	11・19	5	4
② 健康づくり活動の促進	10・12	5	4
(4) 次世代育成の支援			
① 地域における子育ての支援	5・8	3・7	3
【基本目標 4】 安心して利用できる福祉サービスづくり			
(1) 情報提供の体制の整備			
① 福祉のサービスにかかわる情報提供	4	2	2
(2) 相談体制の整備・充実			
① 利用しやすい相談体制づくり	5・18・19	9	6
(3) サービス利用者などの権利擁護			
① 権利擁護事業の推進	9	4	3
(4) 福祉サービスの質の向上			
① 良質なサービス提供	6・14・16 17・18・19	8・9	6
② 社協らしさを発揮できるサービスづくり	15	4・5・8 9	3・4・6
③ 地域包括ケア体制の整備	2・18・19	9	6
【基本目標 5】 地域に信頼される社協運営のための組織づくり			
(1) 社協組織運営の強化促進			
① 社協組織運営の強化	1・3・13	1	1
② 事務局体制の強化	1	1	1
(2) 安定した財政運営の確立			
① 財源確保及び財務運営の強化	1	1	1
(3) 計画推進と評価の実施			
① 計画推進と評価の実施	2	1	1

2 平成25年度 本所・釧路支所（地域福祉推進センター）事業報告

1 法人運営事業

(1) 主要会議の開催

① 三役会議・総務企画部会の開催（※実施場所は、すべて釧路市総合福祉センター）

会議名	実施日		主な会議内容
三役会議 12回	平成25年 4月22日(月)	10月28日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ○法人運営、各支所事業の運営に関する事 ○予算・決算・決算見込み等財務に関する事 ○理事会・評議員会の報告、審議事項に関する事 ○法人組織・事務局の機構改革に関する事 ○役員人事(改選・補選)に関する事 ○職員人事に関する事 ○定款、各規則・規程・要綱の改廃、制定に関する事 ○地域福祉実践計画2013の推進に関する事 ○WindowsXPサポート終了に伴う環境整備に関する事 ○音別町指定通所介護事業所の受託に関する事 ●各部会・委員会の協議内容に関する事（※総務企画部会のみ）
	5月20日(月)	11月18日(月)	
	6月24日(月)	12月24日(月)	
	7月22日(月)	平成26年 1月14日(火)	
	8月26日(月)	2月24日(月)	
	9月24日(火)	3月17日(月)	
総務企画部会 5回	平成25年 5月20日(月)	平成26年 1月14日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ○地域福祉実践計画2013の推進に関する事 ○WindowsXPサポート終了に伴う環境整備に関する事 ○音別町指定通所介護事業所の受託に関する事 ●各部会・委員会の協議内容に関する事（※総務企画部会のみ）
	7月22日(月)	3月17日(月)	
	10月28日(月)		

② 理事会及び評議員会の開催（※実施場所は、すべて釧路市総合福祉センター）

回数	会議名	実施日	主な会議内容(提案内容)
第1回	理事会	平成25年 4月26日(金)	○地域福祉推進委員の選任
第2回 第1回	理事会 評議員会	平成25年 5月27日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ○平成24年度事業報告・各会計決算報告 ○釧路市総合福祉センター規程、公印規程、旅費支給規程の一部改正 ●評議員の選任、地域福祉推進委員の補選 ※理事会のみ
		平成25年 5月28日(火)	
第2回	評議員会	平成25年 6月11日(火)	理事及び監事の選任
第3回	理事会	平成25年 7月 1日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ○会長及び副会長の互選、常務理事の指名 ○苦情解決に関する第三者委員の選任
第4回 第3回	理事会 評議員会	平成25年11月 6日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ○基金及び積立金の一部取り崩し ○第1次社会福祉事業資金収支補正予算 ●理事の補選 ※評議員会のみ
		平成25年11月 7日(火)	
第5回 第4回	理事会 評議員会	平成26年 1月20日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ○釧路市音別町指定通所介護事業所の運營業務受託 ○定款の一部変更 ○一般職員就業規則の一部改正 ○積立金の一部取り崩し ○第2次社会福祉事業資金収支補正予算 ●評議員、地域福祉推進委員の補選 ※理事会のみ ●理事の補選 ※評議員会のみ
		平成26年 1月21日(火)	
第6回 第5回	理事会 評議員会	平成26年 3月24日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ○地域福祉委員会規程の制定 ○部会及び委員会規程、事務局規程、経理規程、一般職員給与規程、介護等職員給与規程の一部改正 ○介護・嘱託・臨時・定時職員就業規則の一部改正 ○基金の一部取り崩し ○平成26年度事業方針と計画・資金収支予算 ●評議員、地域福祉推進委員の補選 ※理事会のみ
		平成26年 3月25日(火)	

③ 釧路支所(地域福祉推進センター)地域福祉推進委員会（※実施場所は、すべて釧路市総合福祉センター）

回数	実施日/場所	主な会議内容
第1回	平成25年 5月 9日(木)	○正副委員長互選、地域選出理事及び地域選出評議員の選任
第2回	平成26年 3月 5日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ○副委員長互選、地域選出評議員の選任 ○平成25年度事業方針及び計画・資金収支予算

④苦情解決に関する第三者委員会

回数	実施日/場所	主な会議内容
第1回	平成25年 8月 8日(木) /釧路市総合福祉センター	○苦情解決に関する制度・体制・現状 ○本会における苦情解決体制

(2)監査等の実施

①法人内部監査(本会監事)

監査名	実施日/場所
平成25年度社協事業・会計監査(平成24年度分)	平成25年 5月17日(金)/釧路市総合福祉センター
平成25年度第1四半期社協事業・会計監査	平成25年 9月26日(木)/釧路市総合福祉センター
平成25年度第2四半期社協事業・会計監査	平成25年12月11日(水)/釧路市総合福祉センター
平成25年度第3四半期社協事業・会計監査	平成26年 3月19日(水)/釧路市総合福祉センター

②外部監査等

- 社会福祉施設に係る指導監査及び補助金支出団体への「補助金事務」検査(釧路市福祉部地域福祉課)
平成26年 2月20日(木)/釧路市総合福祉センター

(3)顕彰の受賞

①北海道社会福祉協議会長表彰

平成25年9月5日(木)、中標津町で開催された第63回北海道社会福祉大会において受彰(敬称略)

表彰内容	被表彰者氏名
社会福祉協議会役員功労者	綱木英子(評議員)
民生委員・児童委員功労者	石田 忠、五戸長子、升谷一子、吉川京子、小畑美智子
社会福祉協議会職員功労者	井岸優子、荻原美代子

(4)役職員研修の実施・関係会議への参加

- ①北海道社会福祉協議会等の主催する各種会議・研修会に役職員を派遣した。
- ②行政機関・道社協等から各種委員及び専門委員の推薦依頼に対して役職員の推薦を行い、各委員会に参加した。
- ③行政機関・教育機関・地域団体等からの講師派遣依頼に対して職員の派遣を行った。
- ④役職員による先進地域・事業視察を行い、本会事業運営に資した。(各担当事業に記載)

(5)社協活動の体制強化

- ①管理職会議(毎月1回)を行い、法人全般の運営について協議した。
- ②釧路支所における一般職員会議(毎月1回)を行い、釧路支所の事業推進等について協議した。
- ③職員の資質向上を図るため職員研修の充実に努めた。

(6)社協活動資金

①社協会員会費制度の実施

社会福祉事業推進のため、地域住民の福祉への参加と会員会費により自主財源の確立を図り、民間社会福祉活動・地域福祉活動の一層の充実を図ることを目的とする社協会員会費制度を実施した。

会員区分	平成25年度		平成24年度		平成23年度	
	件数(件)	金額(千円)	件数(件)	金額(千円)	件数(件)	金額(千円)
一般会員	8,070	4,030	8,223	4,112	8,044	4,176
個人会員	29	107	27	97	28	102
企業会員	55	712	58	739	59	759
団体会員	26	524	28	523	28	528
合計	8,180	5,373	8,336	5,471	8,159	5,565

②寄付金※()は前年度

寄付件数	寄付額
18件(21件)	1,315,700円(1,512,135円)

○平成25年10月8日(火)、釧路生命保険協会様より地域貢献活動の一環として、福祉巡回車両の寄贈を受けた。

○ふれあいビールパーティー“2013”の実施

- ・実施日・場所/平成25年6月29日(土)・釧路市観光国際交流センター
- ・参加者/約700名
- ・収益金/450,000円

(7) 実習指導

- ①社会福祉士国家試験受験資格取得のための相談援助実習の指導を相談援助実習指導者講習会受講修了者により行った。(各23日間・180時間以上)

実習期間	実習生
6月3日(月)～7月3日(火)	日本福祉学院・女性1名
7月16日(火)～8月15日(木)	日本福祉大学・男性1名、東北福祉大学・女性1名
8月5日(月)～8月(木) (※短期対応)	東北福祉大学・女性1名
8月19日(月)～9月19日(木)	旭川大学・男性1名、名寄市立大学・女性2名
11月5日(火)～12月6日(金)	日本福祉学院・男性2名

2 地域福祉実践計画推進事業**(1) 地域福祉実践計画「くしろ地域福祉実践プラン2013」の推進**

「くしろ地域福祉実践プラン2013」を基本として事業を推進した。(1年次目)

(2) 地区担当職員制の展開

市内7日常生活圏域を基本とした地区担当職員制により、小地域の会議等へ積極的に参加し、地域との情報交換・連絡調整を図った。

- ①民生委員児童委員協議会地区会議、地区社会福祉協議会研修会、各地域包括ケア会議などへの参加
- ②緊急連絡カード推進事業の説明会を随時実施

3 釧路市総合福祉センター運営事業**(1) 管理運営状況****① 貸館運営状況**

区 分	平成25年度		平成24年度		平成23年度	
	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数
福祉団体(無料)	1,588	23,486	1,825	26,632	1,499	23,296
有料貸館	122	2,932	157	3,186	193	3,185
合 計	1,710	26,418	1,982	29,818	1,692	26,481

- ②物品貸出事業として、野外事業用テント・車いすなどの貸出を実施した。

(2) 施設整備状況

- ①老朽化に伴う修繕工事を下記のとおり実施した。
 - ・正面自動ドア装置取替工事(7月)
 - ・屋内消火栓設備ポンプ・フート弁修繕(7月)
 - ・非常用照明交換工事(2月)
- ②利用者用駐車場の路盤整備及び区画設置工事を実施した。(8月)

4 福祉啓発事業**(1) 調査活動事業**

- ①地域福祉に関する基礎調査資料整備のため、釧路市民生委員児童委員協議会の協力を得て諸調査を実施した。
- ②地域福祉・在宅福祉サービス事業に関する資料収集を実施した。
- ③民間社会福祉資金等(助成金)の効果的な活用の援助及び情報提供を行った。

(2) 広報活動事業

- ①『社協だより』を発行し、社協事業の周知を図った。
 - 平成25年9月/全戸配布
 - 平成25年6月・12月/各町内会配布(班毎)
 - 月刊号/毎月民生委員児童委員・地区社会福祉協議会等に配布
- ②ホームページで事業啓発や事業報告を行った。
- ③『広報くしろ』や各報道機関を通じ、社協活動の記事掲載を行い、事業の周知を図った。
- ④『明るい社会』等の福祉情報を社会福祉関係者(民生委員児童委員)や市民に提供した。
- ⑤『社協事業概要』(平成24年度版)を作成し、関係団体や懇談・研修会などで配布し、事業活動の周知を図った。

5 福祉振興事業

(1) 地域福祉部会の運営

① 地域福祉部会の開催 (※実施場所は、すべて釧路市総合福祉センター)

回数	実施日	主な内容
第1回	平成25年 7月16日(火)	・地域福祉部会の機能と役割について ・平成25年度事業経過及び推進について
第2回	平成25年10月24日(木)	・平成25年度事業経過及び推進について(中間報告) ・今後の事業展開へ向けての協議・提言
第3回	平成26年 2月19日(水)	・平成25年度事業報告について ・平成26年度事業計画(案)について

(2) 高齢者・障がい者福祉事業

① 釧路市ふれあい広場“2013”事業の実施

ノーマライゼーション普及啓発事業として、『釧路市ふれあい広場』を開催した。

- ・実施日・場所／平成25年 6月29日(土)～30日(日)・釧路市観光国際交流センター
- ・内 容／ふれあい講演会“2013”(達川 光男氏) 約400名参加
ふれあいビールパーティー“2013” 約700名参加
市民ふれあい広場“2013” 約6,000名参加
- ・実行委員会／3回開催 ・企画専門委員会／8回開催

○中標津町社会福祉協議会より事業の視察受け入れた。

- 1回目：平成25年 6月30日(日)・釧路市観光国際交流センター・役員2名、職員2名
- 2回目：平成25年11月12日(火)・釧路市総合福祉センター・役員6名、職員3名

② 身体障害者湯治運動事業に対して、事業助成を実施した。(平成25年4月24日(水)～26日(金))

(3) 次世代育成支援事業

① ポニーの教室(早期発達支援事業)の実施

- ・実施期間／平成25年 4月16日(火)～平成26年 3月18日(火)
- ・実施回数／45回 ・対象者／21組
- ・内 容／毛布・新聞紙遊び、お絵描き・風船遊び、外遊び、母親教室、発泡ビーズ遊び、クッキング、徒歩遠足、でんぷん粉遊び、バス遠足、小麦粉粘土遊び、落ち葉拾い・シャボン玉、焼いも、お店屋さんごっこ、室内遊び、絵の具遊び、クリスマス製作、集団遊び、クリスマス会、新年おたのしみ会、手・足型とり、豆まき、サーキット遊び、ひな祭り、茶話会ほか

② 『社会を明るくする運動』に対する事業助成を実施した。

(4) 法外援護事業

① 第85回釧路市無縁物故者盂蘭盆会法要並びに第35回釧路市水子地藏尊供養を実施した。

- ・実施日・場所／平成25年 8月20日(火)・紫雲台墓地
- ・協力団体／釧路市仏教会、釧路市平和観音護持会、解脱会釧路支部

② 旅行者等に対する法外援護を実施した。

(5) 福祉団体助成事業

① 福祉団体の全国・全道規模又は記念事業等に対して事業助成を実施した。

○釧路更生保護女性会創立60周年記念事業への助成

(6) ふれあい相談センター運営事業

① ふれあい相談センター 相談件数推移

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電話相談	47	60	52	58	31	51	80	61	63	53	69	72	697
面接相談	4	4	5	2	1	2	1	1	2	1	2	0	25

6 福祉人材バンク運営事業

(1) 福祉人材就労斡旋の実施

① 就労斡旋事業所並びに求職者の相談状況

求人数(事業所)	求職者	就職者	相談者	求人(事業所)開拓訪問
855件	605件	23件	3,325件	30施設

(2) 啓発・広報活動の実施

- ①リーフレットの配布や新聞広告等の広報を利用し、求人・求職の啓発を行った。
- ②ポスターを作成し、釧路市内の公共施設等に配布した。(随時)
- ③釧路管内・根室管内の福祉施設に人材バンクのリーフレットと求人登録用紙を配布した。(65施設)
- ④全国の福祉人材情報システム事業として、インターネットによる求人の公開と求職者の応募に対する職業紹介を行った。
- ⑤関係会議・研修会への参加

会議名等	実施日	実施場所
北海道福祉人材センター運営委員会	平成26年 3月10日(月)	札幌市
福祉人材バンク連絡会議	平成25年 7月18日(木)	札幌市
	平成26年 3月13日(木)	

⑥ 福祉人材の発掘・育成へ向けた事業

○平成25年度マンパワー活用講習会

福祉職場への就職希望者または福祉に関心のある方に対して、すぐに役立つ資質や技術を講義、演習を通して身につけることを目的に実施した。

- ・第1回 平成25年11月16日(土)／釧路市生涯学習センター ・参加者／延54名
- ・第2回 平成26年 2月15日(土)／ANAクラウンプラザホテル釧路 ・参加者／延31名

⑦ 福祉職場説明会の実施

○平成25年度福祉職場説明会

福祉職場への就職希望者を対象に、福祉職場に対する理解を深め就職の手がかりとする機会を提供することを目的に実施した。

- ・実施日・場所／平成26年 2月15日(土)・ANAクラウンプラザホテル釧路
- ・事業所／15か所 ・参加者／21名

⑧ 関係機関との連携・協力

○社団法人北海道看護協会との連携

社団法人北海道看護協会が主催する「看護職の求人・求職合同面接会」への協力を行った。(保健医療・福祉施設への就労を希望する看護師に対する個別相談)

- ・実施日・場所／平成25年 8月30日(金)・ANAクラウンプラザホテル釧路

⑨ 福祉・介護人材マッチング支援事業

○ハローワーク出張相談の実施

福祉の仕事に興味のある方、潜在的有資格者などのハローワーク来所者に対して福祉職場の職業説明や資格取得方法などを、就労につなげていく目的のもとに実施した。

- ・ハローワーク釧路出張相談／第2・4水曜日 13:30～16:00
- ・ハローワーク根室出張相談／第3木曜日 13:00～15:00(※前日予約があった場合のみ)
- ・相談件数／ハローワーク釧路52件／ハローワーク根室13件

○介護職員初任者研修養成校の協力

介護職員初任者研修養成校にてバンク事業の登録説明会を実施した。

- ・実施日／平成25年7月(2回)・10月(2回) ・参加者／受講生計70名
- ・研修終了後、求職者登録をした者／41名

(3) 母子就労自立促進事業の実施

釧路市からの受託事業として実施し、就労体験による就職活動を促進した。

○受入施設をコーディネートし、施設実習体験へつなげた。

- ・実習内容／実習生1名につき、5日間【1施設5日間(各3時間)】
- ・実習期間／平成25年10月 7日(月)～10月11日(金) ・受入実習生数／5名
- ・受入実習総人日数／22人日
- ・受入協力施設／3施設：ぼうよう・てつほく・ほしがうらデイサービスセンター
- ・実習生が参加しやすい環境にするために、子育てサポートセンター・すくすくの媒体を介しコーディネートし、託児援助を実施した。

7 生活福祉資金貸付事業

(1)生活福祉資金貸付状況

①平成25年度の貸付事業を次のとおり実施した。(※3支所合計)

資金の種類		貸付件数/内訳		貸付額
総合支援資金	生活支援費	2件	0件	0円
	一時生活再建費		1件	77,260円
	住宅入居費		1件	103,450円
福祉資金	福祉費	18件	18件	7,534,160円
	緊急小口資金		0件	0円
教育支援資金	教育支援費	9件	5件	7,200,000円
	就学支度費		4件	1,070,000円
臨時特例つなぎ資金		1件	1件	100,000円
不動産担保型生活福祉資金(要保護世帯向け)		2件	2件	5,426,500円
合 計		32件		21,511,370円

○総合支援資金(生活支援費)における貸付期間は、当初の貸付期間を含め最大12月以内となるため、当初契約による貸付期間において自立が見込めない場合は貸付金増額(期間延長)となるケースがあった。

⇒平成23～25年度の増額(期間延長)実績(※3支所合計)

資金の種類	貸付件数/内訳	貸付額
総合支援資金生活支援費(増額)平成25年度	2件	163,000円
総合支援資金生活支援費(増額)平成24年度	11件	1,888,000円
総合支援資金生活支援費(増額)平成23年度	22件	4,068,000円

②貸付状況の推移

区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度
件数(件)	32	66	40	101	71
金額(千円)	21,511	39,832	16,414	35,710	30,781

③生活福祉資金調査委員会の開催 (※実施場所は、すべて釧路市総合福祉センター)

回数	実施日	主な内容
第1回	平成25年 7月16日(火)	・生活福祉資金貸付制度の概要について ・生活福祉資金貸付事業の貸付状況などについて
第2回	平成26年 2月18日(火)	・平成26年度事業計画(案)について

(2)特別生活資金貸付事業

特別生活資金の貸付相談を関係機関と連携しながら実施した。

(3)研修会への参加

①生活福祉資金貸付事業研修会に職員を派遣し技術向上を図った。

○業務従事2年未満対象：平成25年 6月21日(金)/札幌市/1名

○業務従事2年以上対象：平成25年11月 1日(金)/札幌市/2名

8 ファミリー・サポート・センター運営事業

(1)会員数登録・活動状況(釧路・阿寒・音別地区合計)

①会員数登録状況

区分	25年度	24年度
依頼会員	651名	606名
提供会員	160名	155名
両方会員	107名	109名
合 計	918名	870名

②活動状況

区分	25年度	24年度
利用者数	540回	650回
活動者数	407回	450回
合 計	947回	1,100回

(2) 説明・講習会の開催(釧路・阿寒・音別地区合計)

会員募集にあたり、説明会と講習会を実施した。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
説明会	2回	3回	2回	2回	1回	3回	1回	3回	1回	2回	2回	1回	23回
講習会		1回		1回		1回		2回					5回

(3) 会員交流会の開催

会員交流及び講習・事例発表会を実施した。

○内 容／親子で遊ぶレクリエーション講習・事例発表・グループワークなど

地 区	実施日/場所	参加者
全 地 区	平成25年 7月28日(日)／サン・アビリティーズくしろ	96名
阿寒地区	平成25年 7月31日(水)／阿寒自然休養村	95名
音別地区	平成25年 8月31日(土)／音別町コミュニティーセンター	11名
音別地区	平成25年10月 5日(土)／音別町森林体験交流センター	27名
全 地 区	平成25年12月 1日(日)／サン・アビリティーズくしろ	104名

(4) 会員スキルアップ講習会の開催

会員のスキルアップを目的に講習会を実施した。

○内 容／講演会／乳幼児・小児の遊び講習／調理実習／保育園での体験講習及び園長からの講話など

地 区	実施日/場所	参加者
釧路地区	平成25年 5月23日(木)／釧路市生涯学習センター	34名
音別地区	平成25年 5月29日(水)／音別町コミュニティーセンター	13名
全 地 区	平成25年 6月29日(土)／釧路市観光国際交流センター	14名
阿寒地区	平成25年 7月17日(水)／阿寒湖まりむ館	16名
阿寒地区	平成25年12月 5日(木)／阿寒町公民館	10名
阿寒地区	平成26年 2月 8日(日)／阿寒町公民館	2名
釧路地区	平成26年 2月20日(木)／釧路市総合福祉センター	16名
音別地区	平成26年 2月21日(金)／音別町社会福祉会館	11名

(5) 事業促進活動の実施

- ①専任アドバイザーを釧路地区2名(1名音別地区兼務)・阿寒地区1名配置、サブリーダーを釧路地区6名、阿寒地区2名、音別地区1名それぞれ配置し効果的な活動展開を実施した。また、各地区でアドバイザー・サブリーダー定例会を12回開催した。
- ②緊急サポートネット北海道コーディネーター研修会に職員及びサブリーダーを派遣し、技術向上を図った。
○平成25年 8月23日(金)／札幌市／1名
- ③事業周知や会員への情報提供など広報活動を展開した。
○会報誌／2回発行 ○チラシ・リーフレット・ポスターの配布など
○釧路市子ども遊学館(ものづくりコレクション)での周知活動

9 権利擁護事業

釧路市の権利擁護推進を担う、「釧路市権利擁護成年後見センター」事業を新規受託した。

(1) 権利擁護・成年後見制度等にかかる相談・支援

①相談件数

相談種別	年間計	月平均
新 規	139件	11.6件
継 続	247件	20.6件
合 計	386件	32.2件

②相談対象者類型

対象者類型	年間計	月平均
認 知 症	89件	7.4件
知的障がい	15件	1.3件
精神障がい	10件	0.8件
そ の 他	14件	1.2件
不 明	11件	0.9件
合 計	139件	11.6件

(2) 相談・支援における成年後見制度利用の際の現状調査及び審査会・検討会議の開催

①成年後見審査会・検討会議を実施し、年間28件の支援方針の審査を行った。

(※実施場所はすべて釧路市総合福祉センター)

回数	実施日	審査事案件数
第1回	平成25年 6月 4日(火)	審査件数 1件
第2回	平成25年 9月 4日(水)	審査件数 3件・報告件数 3件
第3回	平成25年10月17日(木)	審査件数 2件
第4回	平成25年12月16日(月)	審査件数 9件
第5回	平成26年 2月21日(金)	審査件数10件

(3) 申立手続き支援及び後見人候補者等の家庭裁判所への推薦

①成年後見審判申立の支援を実施した。()内は審判確定済み件数

申立類型	親族申立	市長申立	本人申立	その他	合計
後見	6(6)件	9(6)件	0(0)件	0(0)件	15(11)件
保佐	2(1)件	0(0)件	0(0)件	0(0)件	2(1)件
補助	1(0)件	0(0)件	1(1)件	0(0)件	2(1)件
合計	9(7)件	9(6)件	1(1)件	0(0)件	19(13)件

※審判済み事案13件の後見人等の内訳(市民後見人3件、その他専門職等10件)

②市民後見人候補者の推薦を行った。

推薦種別	後見類型		保佐類型		補助類型		合計	
センター申立ケース(親族・本人申立等)	0件	0人	0件	0人	1件	2人	1件	2人
家庭裁判所からの推薦依頼ケース	1件	2人	0件	0人	0件	0人	1件	2人
その他ケース(市長申立等)	5件	8人	0件	0人	0件	0人	5件	8人
合計	6件	10人	0件	0人	1件	2人	7件	12人

(4) 市民後見人の活動支援

①市民後見人受任ケースの動向

分類	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	備考
新規	4件	14件	7件	0件	
継続	20件	7件	0件	0件	
終結	1件	0件	0件	0件	死去により終結
年度未受任件数	24件	21件	7件	0件	

②「市民後見人活動報告面接」を実施し、市民後見人の活動状況の把握及び活動支援を行った。

(※実施場所はすべて釧路市総合福祉センター)

報告種別	実施日	報告件数(年間計)
新規	1ヶ月報告(新規受任ケースのみ)	2件
定期	6ヶ月報告(新規受任ケースのみ)	1件
	12ヶ月報告	14件
終了	終了報告	0件

(5) 市民後見人の養成研修、市民後見人の登録、市民後見人登録者への研修の実施

①釧路市「市民後見人養成講座」を開催し市民後見人を育成した。

受講生73名・受講修了者57名のうち、24名が市民後見人バンクへ登録

(※実施場所は、すべて釧路市交流プラザさいわい)

実施日		実施日	
第1講	平成25年 7月17日(水)	第5講	平成25年 9月11日(水)
第2講	平成25年 7月31日(水)	第6講	平成25年 9月25日(水)
第3講	平成25年 8月 7日(水)	第7講	平成25年10月 7日(月)
第4講	平成25年 8月27日(火)	第8講	平成25年10月23日(水)

※今後市民後見人として安心して活動が行えるためにフォローアップ研修会を開催した。

平成25年11月14日(木)・釧路市交流プラザさいわい/参加者22名

②釧路市「市民後見人スキルアップ講座」を開催し資質向上を図った。

市民後見人バンク登録者を中心に延べ127名受講

回数	実施日	場 所	人 数
第1回	平成25年 7月17日(水)	釧路市交流プラザさいわい	10名
第2回	平成26年 1月12日(日)	釧路市阿寒町公民館	11名
第3回	平成26年 1月14日(火)	釧路市総合福祉センター	39名
第4回	平成26年 1月24日(金)	釧路市交流プラザさいわい	20名
第5回	平成26年 2月28日(金)	釧路市交流プラザさいわい	23名
第6回	平成26年 3月 1日(土)	釧路市交流プラザさいわい	24名

③市民後見人の活動状況(年度末)

区 分	人 数
受任中市民後見人実人数	34名
受任中市民後見人延人数	46名
市民後見人バンク登録者数	59名

(6)運営協議会の設置・運営

①釧路市権利擁護成年後見センター運営協議会を開催した。

・第1回/平成25年 6月 7日(金) ・第2回/平成26年 3月 7日(金)

(7)権利擁護・成年後見制度の普及啓発

①釧路市市民後見フォーラムの開催

一般市民、関係団体への権利擁護・成年後見制度に関する普及啓発を図るために「釧路市市民後見フォーラム」を開催した。

実施日/場所	内 容
平成26年 3月19日(水)/釧路キャッスルホテル	<p>【基調講演】</p> <p>「権利擁護の理念と市民後見人の可能性」～地域ぐるみの権利擁護の推進を目指して～</p> <p>講 師：大阪市立大学大学院生活科学研究科 教授 岩間伸之氏</p> <p>【パネルディスカッション】</p> <p>「市民後見人活動の推進のために」～関係機関のネットワークづくり～</p> <p>パネラー：釧路市権利擁護成年後見センター 藤田正一センター長 釧路市中部南地域包括支援センター社会福祉士 須藤政明氏 釧路市福祉部生活福祉事務所専門員 伊藤貴光氏 小樽・北しりべし成年後見センター相談員 高田友子氏</p> <p>コーディネーター：大阪市立大学大学院生活科学研究科 教授 岩間伸之氏</p>

②各事業所、団体における研修会等へ参加し権利擁護・成年後見制度に関する周知活動及び講師等派遣を実施した。

実施日	対 象	参加人数
平成25年 5月15日(水)	阿寒シルバー大学(講師対応)	22名
平成25年 5月22日(水)	釧路市合同介護支援専門員連絡会議	100名
平成25年 6月21日(金)	釧路市老人クラブ連合会理事会	30名
平成25年 6月25日(火)	釧路市障がい者自立支援協議会・全体会	45名
平成25年 6月26日(水)	釧路市障がい者自立支援協議会・相談支援部会	25名
平成25年 6月27日(木)	釧路肢体不自由児父母の会・研修会(講師対応)	13名
平成25年 6月28日(金)	全道市町村社協会長・事務局長研究協議会(報告者)	88名
平成25年 9月 4日(水)	橋南東部地区民児協	14名
平成25年 9月28日(土)	NPO法人わたぼうしの家・職員研修(講師対応)	14名
平成25年 9月29日(日)	益浦地区社協福祉のつどい	80名
平成25年10月10日(木)	郵便局中部会局長会議	17名
平成25年10月11日(木)	郵便局東部会局長会議	18名
平成25年10月25日(金)	社協居宅介護支援事業所地域包括研修会(講師対応)	25名
平成25年10月31日(木)	釧路市障がい者自立支援協議会・権利擁護部会	19名
平成25年11月 7日(木)	地域ふくし講座2013(第3講)(講師対応)	25名
平成25年11月 8日(金)	郵便局西部会局長会議	15名
平成25年11月12日(火)	東部北地域包括支援センター権利擁護セミナー(講師対応)	33名
平成25年11月17日(日)	鶴が丘学園父母の会・研修会(講師対応)	25名

実施日	対 象	参加人数
平成25年11月24日(日)	権利擁護支援フォーラム in さっぽろ (シンポジスト)	180名
平成25年12月 1日(日)	湖南地区連合町内会・研修会 (講師対応)	27名
平成25年12月 6日(金)	保護司会研修会(橋南・城山地区) (講師対応)	15名
平成25年12月20日(金)	標茶町「市民後見人養成研修修了式」(講師対応)	36名
平成26年 1月15日(水)	ケアホーム悠愛・成年後見制度説明会	6名
平成26年 1月15日(水)	アイケアガーデン春採・成年後見制度説明会	6名
平成26年 1月18日(土)	釧路市障がい者虐待防止研修会 (シンポジスト)	300名
平成26年 1月19日(日)	釧路肢体不自由児父母の会・会員研修会 (講師対応)	30名
平成26年 1月22日(水)	釧路湿原シニア大学院学習講義 (講師対応)	90名
平成26年 1月23日(木)	NPO法人わたぼうしの家・地域食堂・成年後見制度説明会	16名
平成26年 2月25日(火)	平成25年度地域における成年後見制度研修 ～取り組みの基本的な考え方と実務(札幌) (報告者)	121名
平成26年 3月 4日(火)	介護サービスわたなべ職員研修 (講師対応)	40名
平成26年 3月15日(土)	苫小牧市成年後見制度講演会 (講師対応)	150名

③視察受入を実施し、当センターの周知を図った。

視察日	受入団体名等	参加人数
平成25年 6月27日(木)	厚生労働省社会保障担当論説・解説委員	14名
平成25年 7月22日(月)	淑徳大学 結城康博教授	7名
平成25年 8月15日(木)	静岡大学大学院法務研究科 宮下修一准教授	6名
平成25年 9月 5日(木)	小樽市障害福祉課・ジャスミン権利擁護センター	5名
平成25年 9月10日(火)	熊本県御船町	8名
平成25年10月 9日(水)	新潟県村上市市議会	16名
平成25年10月18日(金)	帯広市保健福祉部	4名
平成25年10月21日(月)	NPO法人さいわい成年後見センター	4名
平成25年10月26日(土)	NPO法人たねっと	12名
平成26年 2月17日(月)	本別町社会福祉協議会	40名
平成26年 2月18日(火)	福岡県新宮町	8名

(8) その他後見実施機関として目標達成のために必要な事業

①権利擁護・成年後見の更なる理解、研鑽のため研修への参加及び視察を実施した。

実施日	研修・視察先	派遣人数
平成25年11月14日(木)	市民後見推進シンポジウム(東京都)	1名
平成25年11月24日(日)	権利擁護支援フォーラム in さっぽろ(札幌市)	1名
平成26年 2月24日(月)	平成25年度権利擁護システム構築推進セミナー(札幌市)	1名
平成26年 2月24日(月)	平成25年度第1回市民後見推進モデル事業・自治体研修会(東京都)	2名
平成26年 2月25日(火)	NPO法人ライフサポート東京視察(東京都)	2名
平成26年 2月25日(火)	平成25年度地域における成年後見制度研修 ～取り組みの基本的な考え方と実務(札幌市)	1名
平成26年 3月17日(月)	東京都豊島区民社会福祉協議会「サポートとしま」視察(東京都)	2名
平成26年 3月18日(火)	平成25年度第2回市民後見推進モデル事業・自治体研修会(東京都)	2名

(9) 日常生活自立支援事業

①契約数/34件(新規28件・継続6件)

②生活支援員数/37名(釧路30名・阿寒6名・音別1名)

③相談件数推移

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談	61	68	40	43	28	61	50	47	37	30	29	41	535
契約	5	3	3	2	3	1	3	4	0	2	1	1	28

④北海道地域福祉生活支援センター自立生活支援専門員研修会に職員を派遣し、技術向上を図った。

平成25年 9月11日(水)～12日(木)・札幌市/職員1名

⑤釧路地区地域福祉生活支援センター生活支援員研修会を北海道社会福祉協議会と共催し、支援員の知識や技術等の習得を図るため開催した。

平成25年 9月27日(金)・釧路市総合福祉センター/参加者13名

10 地域福祉推進事業

(1) 小地域ネットワークづくり事業の推進

① 地区社協の組織状況

地区社協名	設立年月日	加入町内会数	地区社協名	設立年月日	加入町内会数
1) 江南地区社協	昭和50年 3月23日	9	7) 桜ヶ岡地区社協	平成 7年10月22日	24
2) 益浦地区社協	昭和60年 5月12日	9	8) 愛国西地区社協	平成 9年 2月23日	9
3) 美原地区社協	昭和62年11月15日	24	9) 緑ヶ岡・貝塚地区社協	平成10年 3月 8日	10
4) 春採下町地区社協	平成 4年 6月28日	16	10) 興津地区社協	平成10年 6月22日	11
5) 大楽毛地区社協	平成 4年11月22日	17	11) 新富士地区社協	平成11年 7月25日	5
6) 東栄地区社協	平成 5年 3月28日	10	合 計		144

② 地区社協関係事業

事業名	実施日	実施地区社協
定期総会	4/13(土)～5/26(日)	全地区社会福祉協議会定期総会へ出席
地区社協懇談会と研修会等	9/26(木)	新富士地区社協地域福祉推進員研修会
交流事業	10月～11月	地区社会福祉協議会主催の交流事業へ随時参加
基礎調整	随時	全地区社会福祉協議会へ随時連絡・調整を実施

③ 小地域ネットワーク専門委員会の開催 (※実施場所は、すべて釧路市総合福祉センター)

回数	実施日	回数	実施日
第1回	平成25年 6月11日(火)	第2回	平成25年10月21日(月)
第3回	平成25年12月18日(水)	第4回	平成26年 2月27日(木)

※各地区社協代表者が参加

④ 連町・民児協・社協三者懇談会の開催

回数	実施日・実施場所
第1回	平成25年 6月26日(水)・釧路市総合福祉センター
第2回	平成25年12月10日(火)・アクアパール

⑤ 連町・民児協・社協事務局連絡会議の開催 (※実施場所は、すべて釧路市総合福祉センター)

回数	実施日	回数	実施日
第1回	平成25年 5月30日(木)	第2回	平成25年11月19日(火)

⑥ 地域ふくし講座の開催 (※連町・民児協・社協三者共同事業)

地域福祉活動に関心を持っていただくことや、様々な地域での取り組みを知っていただき、取り組みのきっかけとなるような講座の企画・実施を行った。

	実施日/場所	研修内容
第1講	平成25年10月24日(木) ／釧路市総合福祉センター	『地域ふくしのまちづくりを考える』 釧路市社会福祉協議会 事務局長 小野 信一
第2講	平成25年10月31日(木) ／釧路キャッスルホテル	『地域での取り組みの実際』～城山地域編～ 釧路城山商店街振興組合 専務理事 小林 友幸氏 教育大学釧路校・地域文化研究室学生
第3講	平成25年11月 7日(木) ／釧路市総合福祉センター	『よくわかる権利擁護のお話』 釧路市権利擁護成年後見センター長 藤田 正一

⑦ 地域福祉フォーラム (※連町・民児協・社協三者共同事業)

地域福祉活動を進める上での諸課題につき、少しでも解決できることをめざし、研修会・講演会を企画・実施した。

実施日/場所	研修内容
平成26年 3月12日(水)／交流プラザさいわい	【行政報告】『高齢者地域安心ネットワークについて』 報 告：釧路市福祉部介護高齢課高齢福祉担当 【講 演】『住み慣れた地域で安心して暮らしていくために～様々な地域活動から学ぶものとは～』 講 師：さっぽろ孤立死ゼロ推進センター 事務局長 杉谷 憲昭氏

(2) 住民福祉活動の推進

- ①地区社協事業活動費の推進として、社協会員会費の地区社協への還元(70%)を行った。
 ②住民福祉活動の促進を行った。
 ○釧路市連合町内会の地区連町強化事業に対して、援助活動を実施した。

(3) 高齢社会福祉振興事業

①小地域ネットワーク・モデル事業の実施

地区社会福祉協議会(11地区)と単位町内会での継続的な活動拠点づくりとして「ふれあい・いきいきサロン」事業の取組みに対して活動支援と助成を行った(年間実施回数に応じて、1サロンあたり10,000円～50,000円)。また、ふれあい・いきいきサロン事業説明会・学習会等を行った。

○ふれあい・いきいきサロン事業

小地域ネットワーク事業助成金申請済み町内会…26町内会・3地区社協/計169回

実施町内会名(地区社協・地区連名)	実施月/場所
桜ヶ岡新生町内会(桜ヶ岡地区社協)	6・10・3月/新生会館
桜ヶ岡町内会(桜ヶ岡地区社協)	6・7・9・10・11・12月/桜ヶ岡中央会館
新学園台6丁目町内会(桜ヶ岡地区社協)	6・9・11月/新学園台6丁目会館
青雲台町内会(桜ヶ岡地区社協)	10月/桜ヶ岡中央会館
春中南町内会(桜ヶ岡地区社協)	6・8・10月/春中前会館
望洋見晴台町内会(望洋地区連絡協議会)	毎月1回/望洋湖上会館
新学園台南町内会(益浦地区社協)	毎月1回/桜ヶ岡共和会館
益浦団地町内会(益浦地区社協)	5・6・8・10・12・2月/光洋会館
新学園台東町内会(益浦地区社協)	7・10・12・2月/桜ヶ岡共和会館
興津地区社会福祉協議会	6・9・12月/はまなす会館
弥生睦町内会(東栄地区社協)	5・7・9・10・12・2月/東栄生活館
第2若草町内会(春採下町地区社協)	毎月1回/武佐わかば会館
新あけぼの町内会(春採下町地区社協)	毎月2回/新あけぼの町内会館
春採下町地区社会福祉協議会	5・8・11・2月/武佐わかば会館、若草団地会館、ときわ台会館、春採下町会館
緑ヶ岡6丁目東部町内会(緑ヶ岡・貝塚地区社協)	5・7・9・11・1・3月/東部町内会館
柳会町内会(新橋地区連合町内会)	9・11・12・3月/鉄北荘、イトーヨーカドー3階
鉄北中央地区連合町内会	5・6・7・9・10・11月/春日児童館、春日公園
川北町内会(鉄北東部地区連合町内会)	毎月1回/川北会館
愛国新生町内会(愛国西地区社協)	5・5・7・11月/清風荘
愛国中央町内会(愛国西地区社協)	6・9・10月/愛国会館
愛国千代田町内会(愛国西地区社協)	7・10・12月/愛国会館
愛国幸恵町内会(愛国西地区社協)	6・11・3月/幸恵会館
愛国和幸町内会(愛国西地区社協)	7月/愛国会館
美原地区社会福祉協議会	5・6・7・9・11月/美原地区会館
大楽毛北3丁目町内会(大楽毛地区社協)	4・10・3月/大楽毛北3丁目町内会館
新富士東町内会(新富士地区社協)	5・6・7・9・10・11月/新富士生活館
新富士北西町内会(新富士地区社協)	6・9・11月/新富士生活館
新富士南町内会(新富士地区社協)	7・10・11月/新富士生活館
昭園町内会(鳥取西部連合町内会)	5・7・9・10・11・12・2・3月/昭園会館

○ふれあい・いきいきサロン活動者研修

	実施日・場所	研修内容	参加者
第1講	平成25年 9月 6日(金) イトーヨーカドー3階	『学んでみよう!サロンで楽しむレクリエーション運動』 一般財団法人 釧路市スポーツ振興財団 佐藤 裕子氏	16名
	平成25年 9月17日(火) 釧路市総合福祉センター		14名
第2講	平成25年 9月25日(水) 釧路市生涯学習センター 6階クッキングスタジオ	『学んでみよう!サロンで喜ばれる食事と栄養学』 釧路市子ども保健部 健康推進課 健康づくり担当 管理栄養士 蛸子 麻貴氏	25名

○ふれあい・いきいきサロン担当者連絡会

実施日	実施場所	参加者
平成26年 3月26日(水)	釧路市総合福祉センター	23名

(4)緊急連絡カード推進事業(愛称:安心バトン)

①全市申請済み町内会/327町内会(全508町内会のうち、64.4%)

②推進事業説明会(釧路地区)

説明依頼のあった地区社協や単位町内会に対し、随時説明会を実施した。(7町内会)

望洋西町内会4/21(日)・芦野げんき町内会4/27(土)・中島町親交会6/15(土)・桜ヶ岡緑地町内会8/11(日)

白金親交会9/5(木)・湖南地区連合町内会12/1(日)・鳥取5丁目町内会3/22(土)

③関係機関連絡会(※実施場所は、すべて釧路市総合福祉センター)

・実施日/平成25年11月5日(火)・平成26年 3月20日(木)

・参加者/北海道警察釧路方面本部・釧路市消防本部・釧路市役所地域福祉課・釧路市連合町内会・

釧路市民生委員児童委員協議会・釧路市医師会・釧路市社会福祉協議会

④推進事業申請状況(釧路地区新規申請済み町内会～累計275町内会)

【平成25年度申請町内会】～31町内会

地区名	町内会名
東部南地区(12)	益浦白桜町内会・桜ヶ岡中央町内会・望洋東町内会・白樺台山の手町内会・益浦高台町内会・望洋西町内会・はくよう台町内会・桜ヶ岡緑地町内会・白樺台陸第1町内会・こすもす3号自治会・益浦旭台町内会・白樺台WB-4自治会
東部北地区(4)	住吉中央町内会・米M2棟自治会・城山町内会・大町通3丁目町内会
中部南地区(6)	新栄町新栄会・若草町第一親交会・白金親交会・中島町親交会・松浦東町内会・浪花第一町内会
中部北地区(3)	愛国西町内会・芦野げんき町内会・美原2丁目町内会
西部地区(6)	大楽毛光栄町内会・大楽毛第一町内会・大楽毛まりも町内会・鳥取北9丁目町内会・昭和四一睦町内会・鶴野東町内会

参考:【平成24年度新規申請町内会】～123町内会

【平成23年度新規申請町内会】～121町内会(H22年度モデル事業実施の9町内会含む)

(5)小地域ネットワーク活動活性化事業

○美原小学校区[継続地区]:地域活性化プロジェクト会議

回数	実施日	回数	実施日
第1回	平成25年 5月27日(月)	第2回	平成25年 8月27日(火)
第3回	平成25年11月14日(木)	第4回	平成26年 3月10日(月)

◆美原小フェスティバル:H25/9/8(日)

◆ふまねっと教室:①H25/6/6(木)、②7/4(木)、③11/7(木)、④12/5(木)、⑤H26/2/6(木)、⑥3/6(木)

○清明小学校区[継続地区]:えがおのまちプロジェクト

回数	実施日	回数	実施日
第1回	平成25年 6月 7日(金)	第2回	平成25年 7月12日(金)
第3回	平成25年 9月 2日(月)	第4回	平成25年10月 7日(月)
第5回	平成26年 1月27日(月)	第6回	平成26年 3月10日(月)

◆清明祭:H25/9/28(水)

◆こんちわスポーツクラブ健康祭り:H25/11月

◆清明小学校1年生生活科授業(地域先生～昔遊びの伝承):H26/3/7(金)

○新陽小学校区[継続地区]:地域活性化プロジェクト会議

回数	実施日
第1回	平成26年 3月19日(水)

○釧路小学校区[新設地区]:地域活性化プロジェクト会議

回数	実施日
第1回	平成25年10月15日(土)

○東雲小学校区[新設地区]:地域活性化プロジェクト会議

回数	実施日	回数	実施日
第1回	平成25年11月22日(金)	第2回	平成26年 1月31日(金)

(6)災害時要援護者安否確認・避難支援事業(フォローアップ事業)

実施地区	実施日	実施場所	内容
大楽毛地区	平成25年10月17日(木)	大楽毛小学校	介護技術研修

(7) 中部南地域健康づくり教室

実施日	実施場所	参加者
毎月第2・4金曜日(年24回)	釧路市総合福祉センター	延べ659人

11 ボランティア活動推進事業

I. ボランティアセンター運営事業

(1) 釧路市ボランティアセンター運営委員会の開催

- ・実施日・場所/第1回:平成25年 7月16日(火)・釧路市総合福祉センター・参加委員/10名
- 第2回:平成25年10月22日(火)・釧路市総合福祉センター・参加委員/9名
- 第3回:平成26年 2月18日(火)・釧路市総合福祉センター・参加委員/5名

(2) 活動基盤整備事業

- ①釧路・阿寒・音別各1名の常勤ボランティアコーディネーターを配置し、ボランティア事業全般の充実に努めた。
- ②ホームページ「釧路市ボランティアセンター」において活動PRに努めた。
- ③各種ボランティア情報の収集とネットワーク化を促進した。
- ④ボランティアグループの実態調査や福祉施設・小規模作業所・在宅要支援者のニーズ把握に努めるとともに、関係行政機関との連携を深めた。
- ⑤ボランティア登録制を推進し、全社協補償制度(ボランティア活動保険等)の加入促進に努めた。(ボランティアセンター釧路)

区分	加入延件数	加入延人数
ボランティア活動保険	160件(74団体・12個人)	2,871名
ボランティア行事用保険	89件(21団体)	10,601名

- ⑥愛情銀行の適正な管理と、市民の善意による預託物品の効率的な運営を図った。(ボランティアセンター釧路) 預託10件/配分8件
- ⑦釧路市民活動センター「わっと」と連携・協働を図った。
- ⑧『釧路市災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル』に沿った初動体制の確立を図った。また、東日本大震災に対するボランティアニーズのコーディネートを行った。
 - 「平成25年度釧路市防災総合訓練」への参加
 - ・実施日・場所/平成25年 9月10日(火)・釧路港東港区
 - ・参加者/38名
 - ・内 容/災害ボランティアセンター設置訓練
 - 「釧路市防災キャンプ事業」への協力
 - ・実施日・場所/平成25年 8月 9日(金)～11日(日)・釧路市立中央小学校
 - ・内 容/炊き出し訓練(レスキューキッチン)他
 - 「益浦白桜町内会(益浦白桜災害避難支援協働会)防災訓練」への協力
 - ・実施日・場所/平成25年 9月29日(日)・桜ヶ岡中央公園
 - ・内 容/炊き出し訓練(レスキューキッチン)
 - 「美原5丁目町内会防災訓練」への協力
 - ・実施日・場所/平成25年10月20日(日)・釧路市立美原小学校
 - ・内 容/炊き出し訓練(レスキューキッチン)
 - 「災害支援くしろネットワーク」への活動支援と連携

II. ボランティアセンター釧路の運営

(1) 福祉教育推進事業

- ①「釧路市福祉教育協力校指定事業」として、単年度指定の事業助成を実施した。(1校あたり16,000円)

指定校区分		指定校
小学校	23校	釧路・中央・城山・湖畔・桜が丘・共栄・青葉・朝陽・光陽・大楽毛・清明・東雲・新陽・愛国・鳥取西・武佐・美原・昭和・興津・鶴野・芦野・附属・鳥取
小中学校	1校	山花
中学校	13校	幣舞・北・春採・鳥取・共栄・景雲・青陵・大楽毛・桜が丘・美原・鳥取西・附属・武修館
高校	7校	北陽・工業・明輝・武修館・湖陵・江南・商業
専門学校	5校	労災看護・釧路専門・市立看護・福祉情報・医師会看護
合計	49校	

②「釧路市福祉教育協力校連絡会」の実施

- ・実施日・場所／第1回：平成25年 6月26日(水)・釧路市総合福祉センター
- 第2回：平成26年 2月21日(金)・釧路市総合福祉センター

③北海道社会福祉協議会の事業である「学童・生徒のボランティア活動普及事業」に対し指定校の推薦を行い、学校と連携をとる中で福祉教育の推進やボランティア活動への理解を促した。

○1期3ヵ年指定で、1校あたり年間100,000円を助成。

期別	指定校	指定期間(3ヵ年)
第33期	朝陽小学校・共栄中学校	平成24年4月1日(日)～平成27年3月31日(火)
第34期	清明小学校・鳥取西中学校	平成25年4月1日(月)～平成28年3月31日(木)

○第35期(平成26年4月1日(火)～平成29年3月31日(金))の推薦を行った。

- ・推薦校／北海道釧路明輝高等学校

④ボランティア体験学習(出前講座)を通して、福祉教育や体験学習による学童生徒のボランティア活動の援助協力を実施した。(全22回、総児童・生徒数1,203名)

実施校	実施日	内容	人数
湖畔小学校6年	H25/5/10(金)	視覚障がい体験	54名
大楽毛中学校1年	5/23(木)	車イス・高齢者疑似体験、認知症について	72名
芦野小学校4年	5/29(水)	車イス・高齢者疑似体験	79名
芦野小学校4年	5/30(木)	視覚障がい・点字体験	79名
光陽小学校6年	7/9(火)	車イス・視覚障がい体験	58名
青陵中学校Vr部	7/19(金)	ボランティア活動の基本についての講話	30名
富原中学校3年	8/29(木)	車イス・高齢者疑似・視覚障がい・聴覚障がい体験	109名
鳥取西小学校3年	9/19(木)	高齢者疑似体験	93名
光陽小学校6年	9/26(木)	点字・手話体験	58名
朝陽小学校4年	10/25(金)	車イス・高齢者疑似体験	30名
桜が丘小学校4年	10/30(水)	車イス・高齢者疑似・視覚障がい体験	54名
桜が丘小学校4年	10/31(木)	点字体験	54名
富原中学校3年	11/6(水)～8(金)	障がい者スポーツ体験	109名
朝陽小学校4年	11/7(木)	視覚障がい・点字体験	30名
鶴野小学校5年	11/22(金)	車イス・高齢者疑似・視覚障がい体験	93名
新陽小学校4年	11/29(金)	点字体験	20名
興津小学校5年	12/3(火)	車イス・高齢者疑似・視覚障がい体験	28名
湖畔小学校6年	12/6(金)	車イス・高齢者疑似体験	56名
湖畔小学校6年	12/11(水)	点字体験	56名
遠矢小学校4年	H26/1/30(木)	視覚障がい体験	41名

⑤「ワークキャンプ事業2013」の実施

- ・実施日・場所／平成25年 7月30日(火)・31日(水)・さわらび学園、釧路市総合福祉センター
- ・参加者／14名 ・内容／施設体験学習(作業体験)と利用者とのふれあい・交流

⑥「夏のボランティア体験・職業体験事業」の実施

社会福祉施設やボランティアグループなどでの体験を通じて、福祉について理解を深め、学校や地域におけるボランティア活動の育成と促進を図るとともに、子どもたちが将来の夢や仕事について考える機会をつくることを目的に開催した。

- ・体験期間／平成25年7月下旬から8月下旬 ・参加人数／64名 ・活動回数／延117回
- ・その他／「事前説明会」を平成25年 7月29日(月)に実施

⑦「福祉の風土づくり事業」を実施した。

○釧路地区の児童館・児童センターの母親クラブ(20クラブ)と釧路市児童館地域活動連絡協議会が行う研修会や3世代交流などの活動に対し、助成事業を行った。

- ・20クラブへの助成(1クラブ16,000円)／釧路市児童館地域活動連絡協議会への助成(80,000円)

⑧「平成25年度全道福祉の学習推進セミナー(主催：道社協)」への参加

- ・実施日・場所／平成26年 1月14日(火)・札幌市(かでの2.7)

(2)養成研修事業

①「介助エチケット教室」を開催した。

- ・実施日・場所／平成25年 6月29日(土)・釧路市観光国際交流センター ・受講者／43名
- ・内容／車いすの介助方法及びふれあい広場に参加する施設利用者のフィッティング

②「介護予防サポーター養成講座(第8期)」を開催した。(共催：釧路市)

- ・実施日・場所／平成25年 8月21日(水)～10月16日(水)全6回 ・受講者／15名

- ③「介護予防サポータースキルアップ講座」を開催した。(共催：釧路市)
 - ・実施日・場所／平成25年 5月 8日(水)・釧路市総合福祉センター ・受講者／50名
 - ・内 容／介護予防教室において、ケガや具合が悪くなった参加者への対処方法
 - ・講 師／釧路市赤十字病院 看護部長 西村由美 氏
- ④「介護予防サポーター中級講座」を開催した。(共催：釧路市)
 - ・実施日・場所／平成25年12月18日(水)・19日(木)・釧路市総合福祉センター ・受講者／7名
 - ・内 容／対象の個別性・環境の特殊性に対応したプログラムの工夫などについて
- ⑤「介護予防サポーター上級講座」を開催した。(共催：釧路市)

介護予防サポーターが地域において、自主活動の運営を目指すとともに、地域組織・資源と繋がりをもって活動し、地域の高齢者を介護予防活動へ促すことを目的として開催した。

 - ・実施日・場所／平成25年 8月29日(水)・釧路市総合福祉センター ・受講者／4名
- ⑥他団体が開催する各種研修会等に講師派遣を行った。

講座(実施団体)	実施日	内容	人数
教育支援 Vr ステーション・学校支援 Vr 合同「第1回ボランティア研修会(釧路市教育委員会)	H25/5/25(土)	ボランティア活動を行うにあたって	40名
家庭生活カウンセリング3級養成講座(カウンセラー養成講座運営委員会)	7/4(木)	ボランティア概論	20名
車イス講座(釧路湿原シニア大学)	9/24(火)	車イスについて	40名
高齢者人権問題研修会(曹洞宗教学部学事課)	11/13(水)	高齢者疑似体験・高齢者問題について	30名
まなぼっとシニア講座(釧路市民文化振興財団)	11/21(木) 11/28(木)	車イス・ベッド介助体験 視覚・聴覚障がい体験	40名 40名
福祉の風土づくり研修会(釧路市児童館地域活動連絡協議会)	H26/2/4(火)	車イス・ベッド介助体験	23名

- ⑦『ボランティア活動実践団体援助事業』の実施

釧路市ボランティア連絡協議会加盟のボランティアサークル・団体を中心に助成金を交付した。

○1団体16,000円×13団体に助成

釧路市女性保護の会	釧路手話の会	音訳の会ともしび
点訳奉仕はなあかり会	釧路ふきのとう文庫	釧路家庭生活カウンセラークラブ
ボランティアひだまり	ボランティア夢	ボランティア希望
子ども共育支援「ミライエ」	ボランティアやすらぎ	

(3)需給調整・組織化事業

- ①ボランティア相談を積極的に受け、活動の機会を開拓し、コーディネートに努めた。
- ②「第28回釧路湿原全国車いすマラソン大会」開催に伴うボランティアの調整を行った。
 - ・実施日・場所／平成25年 8月25日(日)・釧路市民陸上競技場他 ・参加者／約1,100名
 - ・ボランティア打合せ会議の開催／平成25年 8月19日(月)
- ③「釧路駅前CANDLE NIGHT」への協力(主催：くしろ若者サポートステーション)
 - ・実施日・場所／平成25年 2月 6日(木)～ 8日(土)・釧路駅前
 - ・協力内容／キャンドルホルダーの製作
 - ・協力団体／緑ヶ岡児童館、釧路市ボランティア連絡協議会、子ども共育支援「ミライエ」、釧路手話の会、点訳奉仕はなあかり会
- ④ボランティア活動実践者(団体)の活動を支援した。
 - 「釧路市ボランティア連絡協議会」との連携・協力
 - ・定期総会(平成25年 5月27日(月))、三役会議、幹事会(毎月第4月)に参加
 - ・「くしろ霧フェスティバル・福祉バザー」、「第9回カレンダーリサイクル市」への事業協力を行った。
 - 「市民ボランティア講座」修了者(4サークル)との連携
 - ・市民ボランティア講座サークル代表者連絡会を開催し、活動についての情報提供・交換を行った。(毎月第4金曜日)
 - 「いきいきサポーターズあゆみ」への支援
 - ・定例会を開催し、活動先の派遣調整や情報提供・交換を行なった。(毎月第2水曜日)
 - ・活動内容／介護予防体操「わかがりレッスン」の普及・実践活動
 - ・延活動回数／336回 ・延活動者数／1,305名 ・延参加者数／5,955名
- ⑤「聴き方ボランティア」への支援やコーディネートの実施
 - 「聴き方ボランティア懇談会」の実施
 - ・実施日・場所／平成25年10月 9日(水)・釧路市総合福祉センター
 - ・内 容／活動調整及び活動報告、今後の活動についての協議など

- 「聴き方ボランティアスキルアップ講座」の実施(共催：釧路市)
 - ・実施日・場所／平成25年12月 5日(木)・釧路市総合福祉センター
 - ・内 容／認知症を学び、聴き方ボランティアの活動に活かす ※認知症サポーター養成講座との協働
- ⑥収集ボランティア活動を奨励し、地域住民の意識啓発と社会貢献に努めた。

○収集品目および数量

使用済み切手	延 50件／118, 524枚	書き損じ葉書等	延 3件／ 10枚
未使用切手	延 6件／ 51枚	使用済みプリカ	延 6件／ 217枚
ベルマーク	延 3件／ 98.5点	その他	リングプルなど

- ⑦ボランティア愛ランド北海道2013 in ゆうばり事業
 - ・実施日・場所／平成25年 7月 6日(土)～7日(日)・ホテルマウントレースイ他
 - ・内 容／分科会・交流会・全体会 ・参加者／21名
- ⑧北海道社会福祉協議会釧路地区事務所が主管する「釧路地区ボランティアネットワーク推進事業」に委員を推薦し積極的に参画することで、釧路管内におけるボランティア活動のネットワーク化に努めた。
 - 「釧路地区ボランティア活動推進会議」への参加
 - ・実施日・場所／第1回：平成25年 6月13日(木)・釧路市生涯学習センター ・参加者／3名
 - 第2回：平成26年 2月21日(金)・釧路市生涯学習センター ・参加者／3名
 - 「釧路地区ボランティア研修会」への参加
 - ・実施日・場所／平成25年 9月25日(水) ・弟子屈町社会老人福祉センター他 ・参加者／5名
 - ・内 容／講義及びグループ交流

12 釧路市障害者教養文化体育施設管理運営事業

I サンアビ活動の推進

- ①釧路市より釧路市障害者教養文化体育施設(サン・アビリティーズくしろ)の指定管理者として管理運営を行った。【指定期間：平成24年度～平成26年度】
- ②釧路市と協議し、備品購入・改修工事を行った。
 - 【工事】《屋外》10月 A重油地下タンク洗浄砂埋め及び地上タンク設置工事
 - 《屋外》11月 敷地入口看板設置工事
- ③管理運営状況 ()内は平成24年度

<ul style="list-style-type: none"> ○運営日数 291日(294) ○利用日数 291日(294) ○利用実人数 34,075名(35,366) ○障がい者利用実人数 13,657名(14,083) ○全体% 40.1%(39.8) ○1日平均 117名(120) 	<ul style="list-style-type: none"> ④平成25年度障がい者別利用人数 ■知的 8,544名 62.6% ■肢体 3,121名 22.9% ■聴覚 661名 4.8% ■内部 175名 1.2% ■精神 1,150名 8.4% ■視力 6名 0.1% 合 計 13,657名
---	---

《内 訳》()内は平成24年度

室 名	障がい者数	一般者数	合 計
体 育 室	9,749名(9,987)	13,825名(14,765)	23,574名(24,752)
教 養 文 化 室	1,352名(1,642)	1,403名(1,322)	2,755名(2,964)
研 修 室	1,176名(1,061)	3,204名(3,782)	4,380名(4,843)
盲 人 卓 球 室	444名(441)	602名(322)	1,046名(763)
職 業 情 報 室	677名(690)	834名(647)	1,511名(1,337)
相 談 室	259名(262)	550名(445)	809名(707)
合 計	13,657名(14,083)	20,418名(21,283)	34,075名(35,366)

II 障がい者(児)福祉の推進

(1) スポーツ事業

- ①第28回釧路湿原全国車いすマラソン大会
 - 開会式・前夜祭／平成25年 8月24日(土)・釧路プリンスホテル
 - 競 技・閉会式／平成25年 8月25日(日)・釧路市民陸上競技場
 - 参加者／参加選手 99名
 - 大会従事者／協力団体・ボランティア1,700名(80団体)他来賓実行委員等含め1,800名
 - ※ボランティアセンターと連携し、競技係員や選手受付、沿道応援など多くのボランティアにご協力を得た。

②各種スポーツ教室・大会(開催協力・援助・指導など)

事業名	実施日	参加者
各団体の『総会』『クリスマス会』へ開催協力 聴障協太鼓・小鳩会・北鈴会・シーライオン・ペンギンの会等	H25/4月～H26/3月(随時)	500名
IDフットサル『FCレスポワール』練習開催協力	H25/4月～H26/3月(週1回)	1回 20名
IDバスケットボール『アクティブ』練習開催協力	H25/4月～H26/3月(週1回)	1回 20名
聴力障がい者ソフトバレーボール『手話っち』練習開催協力	H25/4月～H26/3月(週1回)	1回 20名
『第51回北海道障害者スポーツ大会』選手派遣(帯広管内)	H25/7/14(日)	3名
『第31回釧路市身体障がい者スポーツ大会』開催	10/27(日)	80名
『第26回赤い羽根チャリティソフトバレーボール交流会』開催	11/28(木)	80名
『第5回釧路北ロータリークラブIDスポーツ大会』開催	11/30(土)	100名
『第30回ひまわりIDチャレンジスポーツ大会』開催	H26/3/9(日)	100名

- 毎週火曜日～土曜日 知的障がい児・者(施設)スポーツ・レクリエーションを実技指導
 - 毎週水曜日 発達障がい児(個人)スポーツ・レクリエーションを実技指導
 - 毎週木曜日・土曜日 スポーツリハビリテーションを実技指導
 - 毎週木曜日・金曜日 車いすスポーツ(スラロームなど)を実技指導
 - 毎週土曜日 知的障がい児(個人)スポーツ・レクリエーションを実技指導・アーチェリーを実技指導
- ※随時リハビリテーション・トレーニングの指導及び補助を行った。

(2)教養文化事業

- ①サンアビ利用サークルによる「ソフトバレーボール大会」を実施した。(年3回)
 - 第32回鳥取郵便局長杯/平成25年5月16日(木)
 - 第20回星ヶ浦自動車学校杯ソフトバレーボール大会/平成25年6月27日(木)
 - 第21回星ヶ浦自動車学校杯ソフトバレーボール大会/平成25年10月10日(木)
 - 適時にパソコン教室や学習教室(算数など)を実施指導した。
 - 釧路聴力障害者協会蝦夷太鼓の練習場の提供協力を行った。

(3)普及事業

- ①ボランティアセンターとの連携による「体験学習指導」のサポートとして、車いす操作指導や障がい者スポーツについて実技指導を行った。
- ②部屋の空き時間を一般開放し、地域のサークル活動の場として利用された。

(4)自主事業

- ①「健康づくり教室」の開催(年24回) 毎月第1・3木曜日
- ②「健康サロン」の開催(年18回) 毎月第2・4木曜日
- ③足立顕彰記念障がい者スポーツ基金の活用(障害者スポーツ助成事業)
車いすバスケットボールチーム・フリーズ1名・ 30,000円助成

13 在宅福祉サービス運営事業

(1)在宅福祉サービス運営委員会の開催 (※実施場所は、すべて釧路市総合福祉センター)

回数	実施日	主な内容
第1回	平成25年 7月17日(水)	・平成24年度所管事業報告 ・地域福祉実践計画及び平成25年度事業計画 ・平成25年度所管事業進捗状況①
第2回	平成25年10月23日(水)	・平成25年度所管事業進捗状況② ・介護事業者支援システム「WINCARE V2」の切替
第3回	平成26年 1月 8日(水)	・平成25年度所管事業推進状況③ ・釧路市音別町指定通所介護事業所(市直営)の受託① ・介護事業者支援システム「WINCARE V2」の切替・経過報告
第4回	平成26年 2月19日(水)	・平成25年度所管事業推進状況④ ・釧路市音別町指定通所介護事業所(市直営)の受託② ・平成26年度事業計画(案)

14 訪問介護(ホームヘルプサービス)事業

介護保険法及び障害者総合支援法に基づき要介護状態となった場合においても利用者の心身の特性を踏まえ、その有する能力に応じて自立した日常生活が出来るよう、入浴、排泄、食事の介護、その他の生活全般にわたる援助を行った。また、要支援者に対しても介護予防の視点によるサービスを提供した。

(1) 運営体制 (介護保険法及び障害者総合支援法に基づく一体的な運営体制)

[]内は前年度 ※当該年度4/1現在

事務局	一般職員(訪問サービス係長)1名[1名] 一般職員主事1名[0名]・嘱託職員2名[2名]	計 4名[3名]	合計 84名 [95名]
直接ケア	地域主任(介護等職員)3名[3名] 夜間主任(介護等職員)1名[1名] 日勤常勤(介護等職員)8名[9名] " (嘱託職員)7名[0名] 夜間専任常勤(介護等職員)5名[5名] " (嘱託職員)3名[1名] (※上記のうち、サービス提供責任者11名[12名])	計27名[19名]	
	定時職員	班長10名[12名]/班員33名[52名]/登録10名[9名]	

(2) 利用者の状況 I (各年度3月末現在)

①登録等利用者数 (人)

年度	実派遣	停止	合計(登録数)
25年度	393	25	418
24年度	408	45	453

②利用者の年齢

年度	最高齢	最年少	平均年齢
25年度	98歳	25歳	78.5歳
24年度	100歳	33歳	80.1歳

③利用者性別 (人)

年度	男	女
25年度	116	302
24年度	126	327

④世帯の状況 (世帯)

年度	単身	その他
25年度	257	161
24年度	263	190

⑤状態の区分 (件)

年度	生活保護	その他
25年度	103	315
24年度	110	343

⑥地域の区分 (人)

年度	ぼうよう	あさひまち	ほしがうら
25年度	169	131	118
24年度	169	159	125

⑦利用者区分別月平均利用者状況 (人)

年度		介護保険利用者							障がい者等				合計	
		要援1	要援2	要援3	要援4	要援5	要援6	要援7	小計	障がい者	委託	その他		小計
25年度	年累計	899	943	637	1,165	255	155	146	4,200	515	2	96	613	4,813
	月平均	74.9	78.6	53.1	97.1	21.3	12.9	12.2	350.1	42.9	0.2	8.0	51.1	401.1
24年度	年累計	888	1,113	633	1,073	262	168	201	4,338	454	17	103	574	4,912
	月平均	74.0	92.8	52.8	89.4	21.8	14.0	16.8	361.5	37.8	1.4	8.6	47.8	409.3

(3) 利用者の状況 II

①介護保険 【早朝帯：6:00～8:00・昼間帯：8:00～18:00・夜間帯：18:00～22:00・深夜帯：22:00～6:00】

区分		平成25年度				平成24年度			
		年間		月平均		年間		月平均	
		件数	時間数	件数	時間数	件数	時間数	件数	時間数
身体介護	昼間帯	3,745	4561:23	312.1	380:37	5,257	5148:49	438.1	429:24
	早朝帯	41	22:02	3.4	1:30	214	90:48	17.8	7:34
	夜間帯	576	226:18	48.0	18:40	805	323:08	67.1	26:31
	深夜帯	853	343:09	71.1	28:31	946	377:09	78.8	31:26
	合計	5,215	5152:52	434.6	429:18	7,222	5939:54	601.8	494:55

区 分		平成25年度				平成24年度			
		年 間		月平均		年 間		月平均	
		件 数	時間数	件 数	時間数	件 数	時間数	件 数	時間数
生活援助	昼間帯	14,652	13642 : 13	1,221.0	1136 : 31	14,256	13327 : 04	1,188.0	1110 : 25
	早朝帯	453	258 : 32	37.8	21 : 28	210	138 : 29	17.5	11 : 17
	夜間帯	29	14 : 51	2.4	1 : 14	173	87 : 53	14.4	7 : 21
	深夜帯	0	0 : 00	0	0 : 00	0	0 : 00	0	0 : 00
	合 計	15,134	13915 : 36	1,261.2	1159 : 13	14,639	13553 : 26	1,219.9	1129 : 03
身体生活	昼間帯	5,698	9038 : 48	474.8	753 : 29	6,750	10174 : 22	562.5	848 : 22
	早朝帯	4	16 : 19	0.3	1 : 12	14	14 : 17	1.2	1 : 18
	夜間帯	1	0 : 40	0.1	0 : 03	148	147 : 01	12.3	12 : 25
	深夜帯	0	0 : 00	0	0 : 00	0	0 : 00	0	0 : 00
	合 計	5,703	9055 : 47	475.2	754 : 44	6,912	10335 : 40	576.0	862 : 05
介護予防	昼間帯	10,124	10370 : 07	843.7	864 : 26	11,169	11543 : 13	930.8	962 : 26
	早朝帯	0	0 : 00	0	0 : 00	0	0 : 00	0	0 : 00
	夜間帯	0	0 : 00	0	0 : 00	0	0 : 00	0	0 : 00
	深夜帯	0	0 : 00	0	0 : 00	0	0 : 00	0	0 : 00
	合 計	10,124	10370 : 07	843.7	864 : 26	11,169	11543 : 13	930.8	962 : 26
合 計	昼間帯	34,219	37612 : 31	2,851.6	3135 : 03	37,432	40193 : 28	3,119.4	3350 : 37
	早朝帯	498	296 : 53	41.5	24 : 10	438	243 : 34	36.5	20 : 09
	夜間帯	606	241 : 49	50.5	19 : 57	1,126	558 : 02	93.8	46 : 17
	深夜帯	853	343 : 09	71.1	28 : 31	946	377 : 09	78.8	31 : 26
	合 計	36,176	38494 : 22	3,014.7	3207 : 41	39,942	41372 : 13	3,328.5	3448 : 29

②障がい者等ホームヘルパー派遣事業

障害者総合支援法のもと、障がいのある方に対して、居宅介護・重度訪問介護・同行援護サービスを提供した。

区 分		平成25年度			平成24年度		
		実人数計	延回数	月平均	実人数計	延回数	月平均
居宅介護	身体介護	9	1,378	114.8	12	1,748	145.7
	通院介助(身体伴う)	6	75	6.3	7	107	8.9
	通院介助(身体伴わない)	4	17	1.4	1	15	1.3
	家事援助	38	2,513	209.4	32	2,142	178.5
重度訪問介護		1	3	0.3	0	0	0.0
同行援護(身体伴う)		11	270	22.5	13	153	12.8
同行援護(身体伴わない)		0	0	0.0	8	106	8.8

③介護予防生活管理指導員派遣事業

(基本的な生活習慣が欠如しているなど、自立した生活を送ることが困難な高齢者に対して、介護予防生活指導員が居宅を訪問して日常生活に対する支援・指導を行い、要支援・要介護状態への進行を予防する事を目的とした事業)

平成13年度から釧路市からの受託事業として実施してきた本事業について、対象利用者が要介護状態へ進行し施設入所したことに伴い平成26年度以降、制度廃止に至る。

年度	委託料単価区分		合 計	月平均
25年度	所要時間30分以上1時間未満	2,250円	利用延回数	0
			利用世帯数	0
24年度	所要時間30分以上1時間未満	2,250円	利用延回数	12
			利用世帯数	12

④母子・父子家庭ホームヘルパー派遣事業

(釧路市からの受託事業。母子・父子家庭に対してホームヘルパー派遣のサービスを提供する事業)

年度	委託料単価区分		合 計	月平均
25年度	家事援助中心業務(1時間あたり1,730円)		利用延回数	0
			利用世帯数	0
24年度	家事援助中心業務(1時間あたり1,730円)		利用延回数	20
			利用世帯数	4

⑤全額自己負担

各種制度では対応が困難なニーズに柔軟に対応するため、独自の料金形態を適応したサービスを提供した。

年度	区 分	合 計	月平均
25年度	利用延回数	489	40.8
	利用世帯数	97	8.1
24年度	利用延回数	494	41.2
	利用世帯数	104	8.7

(4)会議・研修等

	区 分	実施日等	内 容
会 議	派遣調整会議	毎週木曜日	事務局、地域主任による日程調整・ケース検討等
	常勤・班長会議	隔週水曜日(月2回)	常勤・班長による運営体制・ケース検討等 外部研修参加者からの伝達研修等
	定例連絡会議	毎週木曜日	地域毎の運営体制・日程調整・ケース検討等 外部研修参加者からの伝達研修等
	全体連絡会議	4/18(木)・3/31(月)	全体での運営体制・日程調整・ケース検討 平成25年度運営方針等について
	引継ぎ会議	4/27(土)・5/1(水) 10/26(土)・10/31(木)	派遣世帯引継ぎ・ケース検討等
研 修	新規採用時研修	採用毎随時 (合計2回)	訪問介護員としての基礎研修(開催日から2週間程度) 9/24～(2名)、10/21～(1名)
	高齢施設のリスク マネジメントセミナー	5/15(水)釧路市	事故の未然防止策、軽減に向けた対策 主事1名
	事例から学ぶクレーム 対応強化研修	7/5(金)	クレーム対応の心構えと体制づくり クレーム対応の基本手順・ポイント 管理者1名・主事1名・サービス提供責任者1名
	全道ホームヘルプ サービス研究大会	7/8(月)～9(火) 札幌市	障害者総合支援法とホームヘルプサービスについて 認知症の困難事例への関わりと事例検討会の手法について 訪問介護の提案、可能性について ストレスと上手に付き合う方法 上手なコミュニケーションの取り方 サービス提供責任者3名、訪問介護員1名
	介護従事者 スキルアップ研修	8/8(木)釧路市	障害者総合支援法の理解 障がい別形態の理解と生活支援上の留意点について 管理者・サービス提供責任者他76名
	介護従事者のリスクマネ ジメント研修	9/26(木)釧路市	訪問介護・通所介護におけるリスクマネジメント 管理者・サービス提供責任者他55名
	安全運転管理者講習	10/24(木) 11/21(木)釧路市	サービス提供責任者3名 在宅福祉サービス課長・管理者
	障がい者の地域生活を支 える研修会	11/2(土)釧路市	障がい者の地域生活を支える相談支援の充実と連携 管理者1名・主事1名
	スキルアップ研修	12/8(日)釧路市	訪問介護における倫理と接遇、重介護者を想定した介護術 訪問介護員3名
そ の 他	在宅サービス従事者のた めの認知症研修	2/23(日)釧路市	認知症利用者支援における在宅サービス従事 者の役割を理解する サービス提供責任者・訪問介護員19名
	介護福祉士受験支援	8/6(火)～1/26(日)	合格者3名
	介護保険施設等集団指導	10/22(火)	管理者1名・主事1名
	指定障害者福祉サービス事業者集団指導	11/8(金)	管理者1名
	現任面接 福祉職場説明会	1/14(火)～ 2/15(土)	常勤職員18名・定時職員53名 計71名 職場説明 在宅福祉サービス課長・管理者

(5)ホームヘルプサービス事業30周年記念事業

○実施日・場所/平成26年 2月15日(土)・ANAクラウンプラザホテル3階「万葉」

○記 念 講 演/「これからのホームヘルプサービスに期待すること」

講師：釧路地区障害老人を支える会 会長 岩淵 雅子氏

○祝 賀 会/76名参加

(6) 永年勤続表彰

○実施日・場所/平成26年 2月15日(土)・ANAクラウンプラザホテル3階「万葉」

ホームヘルプサービス事業30周年記念事業にて実施

○受 彰 者/勤続20年(12期生2名)・勤続10年(22期生8名)

勤続20年	三浦千和子、長谷川美津子
勤続10年	宮内真由美、富田 祥子、松田 聖子、横山 祥子、青山千津子、山田 陵子、阿部 千鶴、高橋生恵子

(7) 各種講習・実習・視察受入れ対応

訪問介護員養成研修へ講師、実習への対応

受 入 先	人 数
釧路専門学校(同行訪問：介護専攻科・環境科)	38
有限会社アール(講義：地域の社会資源について)	40
苫小牧市社会福祉協議会(訪問介護事業24時間対応について)	2

15 夜間対応型訪問介護事業(地域密着型サービス)

要介護状態となった場合においてもその有する能力に応じて自立した日常生活が出来るよう定期的な巡回、または随時通報により、その方の居宅を訪問して排せつの介護、日常生活上の緊急時の対応、その他夜間において安心して居宅での生活を送ることができるよう援助を行った。

(1) 利用者状況

(単位：人)

年度		要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
25年度	年累計	110	366	145	127	47	795
	月平均	9.2	30.5	12.1	10.6	3.9	66.3
24年度	年累計	116	385	154	88	59	802
	月平均	9.7	32.1	12.8	7.3	4.9	66.8

(2) 通報状況

(単位：回)

区分	25年度	24年度
真報	474	472
随時対応	82	71
通常対応	186	150
訪問なし	206	251
誤報	121	156
訪問対応	1	1
訪問なし	120	155
通報回数合計	595	628

(4) 通報時間帯分布

(単位：回)

時間帯	25年度	24年度	時間帯	25年度	24年度
0～2時	37	38	12～14時	37	55
2～4時	51	35	14～16時	52	49
4～6時	49	39	16～18時	60	53
6～8時	60	76	18～20時	61	69
8～10時	64	55	20～22時	35	54
10～12時	35	58	22～24時	54	47
合 計			595 628		

(3) 通報内容

○トイレに行こうとして転倒してしまった。

○移動中に転倒し起き上がれなくなった。

○ベッドからずり落ちてしまったので上げてほしい。

○便失禁したのでオムツ交換してほしい。

○トイレでズボンが上げられない。

○便がしたい。

(4) 会議・研修等

区 分	実施日等	内 容
会 議	派遣調整会議	毎週木曜日
	夜間専任常勤スタッフ会議	毎月1回
研 修	新規採用時研修	採用毎随時(合計3回)
	高齢施設のリスクマネジメントセミナー	5/15(水)釧路市

事務局、地域主任による日程調整・ケース検討等
夜間専任常勤スタッフ運営体制・ケース検討等
訪問介護員としての基礎研修(開催日から2週間程度)
5/1～(1名)、9/10～(1名)、1/28～(4名)
事故の未然防止策、軽減に向けた対策
管理者1名

区 分		実施日等	内 容
研 修	介護従事者 スキルアップ研修	8/8(木)釧路市	障害者総合支援法の理解 障がい別形態の理解と生活支援上の留意点について 管理者・訪問介護員他35名
	介護従事者のリスクマネジメント研修	9/26(木)釧路市	訪問介護・通所介護におけるリスクマネジメント 管理者・訪問介護員他 31 名
	障がい者の地域生活を支える研修会	11/2(土)釧路市	障がい者の地域生活を支える相談支援の充実と連携 管理者1名・主事1名
	スキルアップ研修	12/8(日)釧路市	訪問介護における倫理と接遇、重介護者を想定した介護術 訪問介護員1名
そ の 他	地域密着型サービス集団指導	8/29(木)・3/26(水)	管理者・主事
	24時間ケア研究会、定時社員総会、情報交換会	6/7(金)・12/4(木) 神奈川県小田原市	定期巡回・随時対応サービスにおける自己評価・外部評価の在り方に関する調査研究事業についての中間報告等 在宅福祉サービス課長1名
	現任面接	1/14(火)～	常勤職員9名

16 訪問入浴介護(訪問入浴サービス)事業

高齢者や身体の障がいなどで寝たきりの方、一人での入浴または家族のサポートだけでは自宅の浴槽での入浴が困難な方に対して、専門スタッフが利用者宅を訪問して入浴サービスを提供した。

(1)職員体制

1チーム/運転手(オペレーター)1名・看護師1名・入浴介助員1～2名の3～4名体制

(2)利用状況 ○午前2世帯、午後3世帯の1日5世帯提供体制

区 分	25年度		24年度	
	介護保険	障がい	介護保険	障がい
派遣延回数	482回	103回	584回	99回
派遣実日数	213日		234日	

《介護度別・障がい(延累計)》

区 分	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	障がい
25年度	0	55	37	102	288	103
24年度	0	71	62	96	355	99

《月平均》 (単位:人)

区 分	25年度	24年度
介護保険	40.2	48.7
障がい者	8.6	8.3

(3)各種研修会等への参加状況

各種会議・研修会・事業名	実施日	開催地	参加者
感染症対策と誤嚥事故防止セミナー	6/12(木)	釧路市	1名
事例から学ぶクレーム対応強化研修	7/5(金)	釧路市	1名
介護従事者スキルアップ研修	8/8(木)～19(金)	釧路市	4名
訪問入浴サービス実務研修	8/29(木)	釧路市	9名
介護従事者リスクマネジメント研修	9/26(木)	釧路市	4名
定例スタッフ会議	月1回(毎月末)		

17 通所介護(デイサービスセンター)事業

ぼうよう・ほしがうら・てつほく各デイサービスセンターの経営(運営)を総合的に展開した。

(1)広域団体への加入

各種広域団体へ加入して、最新の情報収集・情報交換と日々の実践に有効な技術・理論の習得に努めた。

○釧路地区老人福祉施設協議会 ○北海道デイサービスセンター協議会

(2) デイサービスセンター事業運営状況

①利用基準/各施設とも1日定員20名(介護予防での利用者も含む)月曜日～土曜日まで(祝日含む)

※()内は前年度

(単位:人)

区 分		ぼうよう	ほしがうら	てつほく	合 計
登 録 者	年累計	1,307(1,457)	1,143(1,143)	1,359(1,459)	3,809(4,059)
	月平均	109(121)	95(95)	113(122)	317(338)
実利用者	年累計	723(925)	449(597)	681(692)	1,853(2,214)
	月平均	60(68)	37(50)	57(58)	154(176)
新規登録者	年累計	8(18)	4(4)	20(16)	32(38)
退 所 者	年累計	18(19)	17(37)	17(17)	52(73)

②サービス利用の状況(上段～各月末実績による年度累計◇下段～1センターあたりの月平均)

区 分		ぼうよう	ほしがうら	てつほく	合 計
開所日数	年累計	308日	308日	308日	
	月平均	25.7日	25.7日	25.7日	
延利用者	年累計	4,809人(5,233)	2,961人(3,932)	5,180人(5,058)	12,950人(14,223)
	月平均	400人(436)	247人(328)	432人(422)	1,079人(1,186)
1日平均利用者		16人(17)	10人(13)	17人(17)	14人(16)

③サービス内容の状況

(単位:人)

区 分		ぼうよう	ほしがうら	てつほく	合 計
生 活 指 導 動 作 訓 練	年累計	4,735	3,933	4,936	13,604
	月平均	395	328	411	1,134
健 康 チ ェ ッ ク	年累計	4,735	3,933	4,936	13,604
	月平均	395	328	411	1,134
送 迎	年累計	4,714	2,960	4,909	12,583
	月平均	393	247	409	1,049
入 浴	年累計	4,608	2,633	3,944	11,185
	月平均	384	219	329	932
給 食	年累計	4,735	2,958	4,909	12,602
	月平均	395	247	409	1,050

④退所理由

(単位:人)

区 分	ぼうよう	ほしがうら	てつほく	合 計
本 人 の 希 望	1	1	0	2
身 体 的 理 由	0	0	5	5
長 期 入 院	3	0	0	3
老人保健施設入所	1	8	1	10
養護老人ホーム入所	0	0	0	0
特別養護老人ホーム入所	0	0	2	2
死 亡	3	4	2	9
そ の 他	10	4	7	21
合 計	18	17	17	52

⑤送迎車両運行状況(※()内は前年度)

(単位:km)

区 分		ぼうよう	ほしがうら	てつほく	合 計
リフト 付きバス	年間走行キロ数	6,786(8,866)	7,575(8,781)	6,838(6,365)	21,199(24,012)
	1日当たりの走行キロ数	22.0(28.6)	24.6(28.7)	22.3(20.8)	68.8(78.4)
ワゴン車	年間走行キロ数	6,505(6,898)	7,181(9,844)	6,739(6,956)	20,425(22,914)
	1日当たりの走行キロ数	21.1(22.5)	23.3(32.2)	21.9(22.7)	66.3(77.4)

⑥年間行事・プログラムの実施

手工芸、茶話会、誕生会、お菓子作り、盆踊り、野外レクリエーション(お花見、ショッピング、焼肉)、楽器演奏、紅葉ドライブ、クリスマス会・演芸会、お菓子作り、ミニ運動会等

⑦ボランティア団体等活動の受け入れ状況

区 分	ぼうよう	ほしがうら	てつほく	合計
ボランティア活動協力延人数	267人	26人	31人	324人

望洋老人福祉センターサークル・ボランティアサークル(希望・夢・ひだまり・さくらの会・すみれの会・かがやき・絆・出逢い)・望洋児童センター・芳柳流舞踊の会・マンドリンアンサンブル・ドレミの会・ハーモニカを楽しむ会・フラダンス・フルート演奏・川上社中・若竹町内会との交流、鳥取小学校(よさこい/傘踊り)・個人ボランティア(音楽コーラス・紙芝居・ハーモニカ演奏・ミュージックメモリー・書道の指導・生け花・フルート演奏・手品・二胡演奏)

⑧嘱託医の協力

- 釧路市医師会の支援により、医療アドバイザーとして嘱託医の協力を得た。
・柴田 香織氏(柴田内科胃腸科医院院長)

⑨運営関係会議の開催

- 4デイサービスセンター定例全体運営会議/毎月第4火曜日開催
- 各デイサービスセンター運営会議/毎週金曜日開催
- 3デイサービスセンター調理員連絡会議/毎月第4火曜日開催

⑩各種会議・研修会・事業への参加、出席状況

各種会議・研修会・事業名	実施日	開催地	参加者
釧根地区老人福祉施設協議会定期総会	H25/4/25(金)	釧路市	1名
釧根地区老人福祉施設協議会第1回研修委員会	5/21(火)	釧路市	1名
感染症対策と誤嚥事故防止セミナー	6/12(木)	釧路市	1名
事例から学ぶクレーム対応強化研修	7/5(金)	釧路市	1名
北海道デイサービスセンター研究協議会・総会	7/18(木)~19(金)	札幌市	4名
釧根地区老人福祉施設協議会総合研修Ⅰ	7/22(木)~23(金)	釧路市	5名
第2回介護従事者等リスクマネジメント研修	9/26(木)	釧路市	48名
釧根地区老人福祉施設協議会総合研修Ⅱ	10/18(金)	釧路市	4名
デイサービスセンター看護師研修Ⅰ	10/23(水)	釧路市	6名
釧根地区老人福祉施設協議会施設長研修	11/21(木)~22(金)	阿寒湖畔	1名
北海道デイサービスセンター協議会施設長研修	H26/2/13(木)~14(金)	札幌市	4名
防災訓練(総合防災センター)	2/14(金)	釧路市	4名
デイサービスセンター看護師研修Ⅱ	2/17(月)	釧路市	9名

⑪広報紙の発行

- デイサービスセンターだより(月間行事予定)の発行
- 連絡帳「なかま」による家族との情報交換

⑫実習活動の受け入れ状況

- 介護等体験〔小中学校教諭の普通免許状取得志願者〕

ぼうよう	ほしがうら	てつほく	合計	体験延日数
13人	1人	13人	27人	135日

- 母子就労自立支援促進事業

ぼうよう	ほしがうら	てつほく	合計	体験延日数
2人	2人	1人	5人	25日

18 居宅介護支援・LSA・老人福祉センター事業

介護保険における居宅介護支援事業として、2事業所を運営し、あさひまち居宅介護支援事業所では特定事業所加算Ⅱ、てつほく居宅介護支援事業所においては特定事業所加算Ⅰを取得し、質の高いケアマネジメント活動の展開を図った。

(1)広域協議会への加入

広域協議会へ加入して、最新の情報収集・情報交換と日々の実践に有効な技術・理論の構築に努めた。

- 釧路地区介護支援専門員連絡協議会
あさひまち居宅介護支援事業所に於いて、研修担当事務局を担当し幹事会への参加、また広報発行を実施した。
・幹事会：H25/5/16(木)、7/10(水) 年2回
・広報「ケアマネ通信」の発行：H25/9/1(日)、12/31(火)、H26/3/31(月) 年3回
- 地域リハビリ推進協議会(くらネット)
釧路地区介護支援専門員連絡協議会の幹事選出にて当協議会に参加し会議・事業への運営を図った。

- ・会 議：H25/6/20(木)、7/31(水)、9/11(水)、9/20(金)、11/1(金)、H26/1/8(水)、2/10(月)、3/20(木)
- ・講演会：H26/2/22(土)「みんなで考える認知症の早期ケアについて」

(2) 法人内運営会議の開催

- ①法人内居宅介護支援事業所(あさひまち・てつほく・阿寒町・おんべつ)や地域包括支援センターにおける専門職員が一同に会し、ケアマネジメント・地域包括ケア等に関する最新の情報を基にした研修・研鑽と連絡調整を行った。(原則毎月第3月曜日)・11回開催(2月は悪天候につき中止)

回数	実施日	内 容
第1回	7/23(火)	日常生活自立支援事業について
第2回	10/25(金)	権利擁護成年後見センター運営状況
第3回	3/17(月)	訪問歯科診療について

- ②法人内職員の介護支援支援専門員実務研修受講試験受験者に対して学習会を実施した。

回数	実施日	内 容
第1回	7/3(水)	試験概要の説明・試験要綱の配布
第2回	7/17(水)	DVD学習「ケアマネジャー試験対策講座」、学習方法へのアドバイス
第3回	9/4(水)	講義・模擬問題の実施と解答
第4回	9/25(水)	講義・模擬問題の実施と解答
第5回	10/2(水)	講義・模擬問題の実施と解答
第6回	10/9(水)	模擬問題の実施と解答、試験受講時のアドバイス

(3) 居宅介護支援事業運営状況

- ①居宅介護支援事業要介護度別年間利用者数(各月末実績による年度累計◇単位：人)

区分	要 介 護					合計	月平均
	1	2	3	4	5		
あさひまち	672	1,326	163	72	15	2,248	187.3
てつほく	168	406	266	338	233	1,411	117.6
合 計	840	1,732	429	410	248	3,659	304.9
月 平 均	70	144.3	35.7	34.2	20.7	304.9	

- ②介護予防プラン作成受託年間利用者数(各月末「地域包括支援センター」への実績による年度累計◇単位：人)

区分	要 支 援		合計	月平均
	1	2		
あさひまち	50	141	191	15.9
てつほく	39	60	99	8.2
合 計	89	201	290	24.1
月 平 均	7.4	16.7	24.1	

- ③要支援・要介護認定訪問調査年間実施数

区分	被保険者	生活保護単独者	合計	月平均
あさひまち	202	4	206	17.1
てつほく	95	1	96	8
合 計	297	5	302	25.1

④居宅介護支援事業

- 毎月利用者宅(1介護支援専門員40件以下)を訪問し利用票の配布やモニタリングを行った。
- 新規相談に対応した要介護認定の代行申請、認定調査、初回訪問、アセスメント訪問を実施した。
- 毎月利用者またはその家族との介護保険関係書類の作成調整やサービス利用の調整を適時行った。
- サービス提供事業所との連絡調整、ケアプラン作成・更新・変更等に伴うケアプラン作成の為のサービス担当者会議を開催した。
- 利用者の入院・退院・退所に伴い、病院及び施設等に情報提供や退院後に向けたサービス調整・サービス利用の必要性を確認し、カンファレンスへの参加調整を適時行い、医療機関等との連携を図った。
- 利用者への介護保険外サービス・制度等への相談・対応を図った。
- 介護予防プランを各圏域の地域包括支援センターより受託し介護予防プラン作成、利用者宅訪問等を行った。

⑤家族介護教室開催事業

○家族介護教室

・中部地区／4回実施(79名参加) ・西部地区／4回実施(83名参加)

川北町内会、昭和町内会等において介護教室を実施した。(講師：釧路市社会福祉協議会職員)

実施日・場所(地区)	実施内容	参加者
7/11(木)・大楽毛生活館(西部)	「ベッド介助と車いす操作」	17名
7/25(木)・鉄北みどり会館(中部)	「在宅介護と介護保険について」	17名
8/7(水)・昭和地区会館(西部)	「ベッド介助について」	29名
9/19(木)・川北会館(中部)	「介護予防自宅でできるストレッチ」	14名
9/26(木)・新富士生活館(西部)	「認知症予防」	16名
9/27(金)・イトーヨーカドー3F(中部)	「認知症予防と遊びリレーション」	7名
9/30(月)・昭和地区会館(西部)	「ベッドからの移乗介助」	21名
11/18(月)・美原地区会館(中部)	「もしも介護が必要になったら」	41名

8回・計162名

⑥各種会議・研修会・行事への参加、出席状況

各種会議・研修会・行事名	実施日・場所	参加者
第1回介護支援専門員合同連絡会議	5/22(水)・釧路考仁会記念病院	2名
第1回釧路市家族介護教室開催事業担当者会議	5/27(水)・釧路市役所	2名
第1回介護従事者スキルアップ研修	8/8(木)・釧路市総合福祉センター	3名
医療講演会「膝関節治療の現在と未来」	8/24(土)・釧路キャッスルホテル	1名
退院支援・調整に関する研修会 『病院から在宅への移行期における支援について』	8/30(金)・アクアベール	4名
釧路地区介護支援専門員連絡協議会第1回自主研修会	9/7(土)・釧路市生涯学習センター	7名
介護用マット講習会 パラマウントストレッチスリムマット	9/11(水)・鉄北在宅ケアセンター	4名
第2回介護従事者スキルアップ研修	9/26(木)・釧路市生涯学習センター	2名
北海道介護支援専門員専門研修Ⅱ	10/22(火)～10/24(木)・道東経済センタービル	2名
介護保険施設等に係る集団指導	10/22(火)・釧路市交流プラザさいわい	2名
平成25年度北海道ブロック研修/ 釧路地区介護支援専門員連絡協議会第2回自主研修	11/2(土)・釧路プリンスホテル	8名
北海道介護支援専門員実務従事者基礎研修	11/12(火)～15(金)・道新ホール	1名
第2回中部南地域介護支援専門員連絡協議会兼地域包括ケア会議	11/19(火)・はるか薬局	3名
第2回釧路市家族介護教室開催事業担当者会議	12/2(月)・釧路市役所	1名
釧路地域SOSネットワーク連絡会議	12/4(水)・釧路市交流プラザさいわい	2名
認定調査員現任研修	12/5(木)・ANAクラウンプラザホテル	8名
パラマウントベット【楽匠Zシリーズ】内覧会	2/10(月)・マルベリーさわやかセンター釧路	3名
第2回介護支援専門員合同連絡会議	2/20(木)・ツムラビル	4名
釧路地区介護支援専門員連絡協議会第3回自主研修	3/1(土)・歯科医師会館	6名
北海道におけるバリアフリー施策の推進に関する地域連絡会議	3/11(火)～12(水)・札幌市	1名
第5回『道東の認知症ケアと医療を考える会』	3/13(木)・栄町会館アクアベール	2名
CCCL研修会「乗り越えよう多職種の葛藤2」	3/14(金)・釧路市生涯学習センター	1名

※その他研修・学習会に各介護支援専門員が研修・研さんの為、業務外で参加

⑦「介護サービス情報公表」制度に関する報告・調査・公表

○今年度より調査回答により公表となった。

居宅介護支援事業所	調査票提出期限	公表月
あさひまち・てつほく	1/22(水)	3月

(4)高齢者世話付住宅(シルバーハウジング)生活援助員(LSA)派遣事業運営状況(望洋ふれあい交流センター)

<市営高齢者世話付住宅(シルバーハウジング)>

①整備状況(合計30世帯入居)

○「すずらん1・2・3」12世帯 ○「こすもす1・2・3」14世帯 ○「はまなす1」4世帯

②活動件数(各月末実績による年度累計◇単位：人)()内は平日夜間・早朝、休日対応件数～再掲

緊急対応	安否確認	各種生活相談	定期家庭訪問	その他	合計
12(0)	45(0)	3(0)	24(0)	2(0)	86(0)

※毎月2回、全世帯の定期家庭訪問実施

③緊急通報システム・生活

リズムオンシステム作動状況

発報内容		合計
非常呼出	電話機緊急(赤)ボタン	6(4)
	トイレ	2(2)
	浴室	0(0)
	押しボタン(ベランダ含む)	3(3)
	不明	2(0)
電話機相談(青)ボタン		3(0)
火災警報		1(1)
ガス漏れ警報		1(1)
健康異常(水センサー)		44(0)
合計		62(11)

()内は誤報件数

※(各月末実績による年度累計)◇単位：人

④業務開始経路

経路	合計
緊急通報システム	13
生活リズムオンシステム	45
入居者本人	3
入居者親類知人	0
LSA協力員・近隣住民	1
消防本部	0
介護支援センター	0
市高齢者福祉課	0
24時間相談対応業務勤務者	0
その他関係機関	0
合計	62

⑤対応内容

対応内容	合計
各種制度等情報提供	0
家庭訪問で対応	34
電話で対応	31
家族等との連絡調整	2
LSA協力員との連絡調整	0
市住宅公社との連絡調整	0
消防本部への連絡	2
介護支援センターとの連絡調整	1
他関係機関との連絡調整	3
その他	0
合計	73

〈道営高齢者世話付住宅(シルバーハウジング)〉

①整備状況

○「釧路クレインヴィラA・B・C」 17世帯入居

②活動件数(各月末実績による年度累計)◇単位：人()内は平日夜間・早朝、休日対応件数～再掲

緊急対応	安否確認	各種生活相談	定期家庭訪問	その他	合計
3(0)	31(1)	3(0)	24(0)	0(0)	61(7)

※毎月2回、全世帯の定期家庭訪問実施

③緊急通報システム・生活

リズムオンシステム作動状況

発報内容		合計
非常呼出	電話機緊急(赤)ボタン	1(1)
	トイレ	0(0)
	浴室	1(1)
	押しボタン(ベランダ含む)	1(1)
	不明	0(0)
電話機相談(青)ボタン		3(0)
火災警報		0(0)
ガス漏れ警報		0(0)
健康異常(水センサー)		32(0)
合計		38(3)

()内は誤報件数

※(各月末実績による年度累計)◇単位：人

④業務開始経路

経路	合計
緊急通報システム	3
生活リズムオンシステム	36
入居者本人	3
入居者親類知人	0
LSA協力員・近隣住民	8
消防本部	0
介護支援センター	0
市高齢者福祉課	0
24時間相談対応業務勤務者	0
その他関係機関	0
合計	50

⑤対応内容

対応内容	合計
各種制度等情報提供	0
家庭訪問で対応	13
電話で対応	26
家族等との連絡調整	0
LSA協力員との連絡調整	0
市住宅公社との連絡調整	2
消防本部への連絡	0
介護支援センターとの連絡調整	2
他関係機関との連絡調整	0
その他	0
合計	43

(5)望洋老人福祉センター運営状況

①運営委員会の活動

○役員会 4/27(土) ○定期総会 5/11(土) ○花壇整備 6/15(土)

②利用実績

○健康ダンス、民謡、踊り、カラオケ、詩吟、短歌、俳句、囲碁、将棋、運営委員会、役員会等会議

年度	年間延べ利用回数	利用者数合計	男性	女性
平成25年度	1,127回	12,737人	2,221人	10,516人
平成24年度	1,087回	12,560人	2,474人	10,086人
平成23年度	1,099回	12,915人	2,682人	10,233人

(6)釧路市望洋ふれあい交流センター地域交流事業

○地域交流盆おどり大会：8/7(水)～8(木)(2日間)

○地域交流演芸大会：12/6(金)～7(土)(2日間)

19 地域包括支援センター事業

介護保険制度改革において、釧路市内7つの日常生活圏域に設置された「地域包括支援センター」のうち、東部地区南部における「釧路市東部南地域包括支援センター」事業を継続して受託運営した。

(1) 広域協議会・研究会への加入

下記に加入して、最新の情報収集・情報交換と日々の実践に有効な技術・理論の構築に努めた。

○全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 ○釧路地区介護支援専門員連絡協議会

(2) 法人内運営会議の開催

法人内居宅介護支援事業所(あさひまち・てつほく・阿寒町・おんべつ)や地域包括支援センターにおける専門職員が一同に会し、ケアマネジメント・地域包括ケア等に関する最新の情報を基にした研修・研鑽と連絡調整を行った。(原則毎月第3月曜日)・11回開催(2月は悪天候につき中止)

(3) 地域(包括)ケア会議の開催

今年度より地域包括支援ネットワーク構築を目的とした地域ケア会議を実施し、これまでの構成員の他に、オブザーバーや地域関係者も含め会議を実施し、地域ネットワークによる見守りのルールづくり推進に向けた会議を実施した。

① 構成員構成(8名)

町内会役員・民生委員児童委員・居宅介護支援事業所管理者・医療機関精神保健福祉士・認知症対応型共同生活介護(グループホーム)管理者・通所介護事業所管理者・人権擁護委員・地域包括支援センター所長

② その他の参加者

オブザーバー参加として、釧路市福祉部介護高齢課、釧路市社会福祉協議会、道東勤医協桜ヶ岡医院

第1回目の参加は阿部新聞店白樺支店、釧路警察白樺駐在所、宅配クック1・2・3、釧路ヤクルト

第2回目は日常生活圏域内の地区連合町内会長・民生委員児童委員連絡協議会長・地区社会福祉協議会長

③ 実施日・場所/第1回(通算15回目)/平成25年12月12日(木)・春採望洋地区集会所

第2回(通算16回目)/平成26年1月30日(木)・コア大空

④ 協議内容/第1回テーマ「事例から考える地域の見守り体制づくりの為に」

第2回テーマ「みんなで考える地域の見守り体制づくり」

(4) 介護支援専門員連絡会議等の開催

○第1回(合同)会議・5/22(水)～「釧路市権利擁護成年後見について」、「介護保険事業所の整備計画について」、「介護給付について」、「要介護認定未更新者への対応について」、「災害時要援護者調査票の提出について」、「高齢者福祉サービスの利用について」、「地域包括支援センター実態調査事業について」、「119番通報に係る高齢者の支援について」

○第2回会議・11/15(金)～「平成25年度東部南地域包括支援センターの活動内容について」

「虐待の事例を通じて包括の役割りと連携を考える」

○第3回(合同)会議・2/6(水)～「居宅療養管理指導をもっと知ろう・知っておきたい高齢者の薬について」

(5) 職員体制

所長・社会福祉士2名(1名は5月採用)/看護師2名(1名は5月採用)/主任介護支援専門員2名/
介護支援専門員1名/事務員1名・計9名

(※社会福祉士のうち1名は地域支援コーディネーター・認知症地域支援推進員を兼務)

(6) 担当日常生活圏域の状況(平成26年3月末現在における実績値)

釧路市東部南地域包括支援センター担当日常生活圏域			
東部地区南部			全 市
面 積	18.6 km ²	1.4%	1,362.75 km ²
人 口	23,823人	13.3%	178,888人
高齢者人口	8,771人	17.4%	50,285人
高齢化率	36.8%		28.1%
認定者数	1,727人	17.7%	9,750人

区 分	西 部	中部南	中部北	東部北	阿 寒	音 別
面 積	159.2 k m ²	7.0 k m ²	17.8 k m ²	13.5 k m ²	739.25 k m ²	401.40 k m ²
人 口	48,635 人	25,916 人	38,228 人	35,079 人	5,072 人	2,135 人
高齢者人口	11,551 人	7,592 人	8,824 人	11,093 人	1,756 人	698 人
高齢化率	23.8%	29.3%	23.1%	31.6%	34.6%	32.7%
認定者数	2,142 人	1,700 人	1,548 人	2,156 人	335 人	142 人

(7) 地域包括支援ネットワーク(関係機関との連携)の構築

釧路市東部地区南部日常生活圏域内地区社協・地区民協・地区老連を始め、様々な関係機関・施設・団体とのネットワークを構築し、地域包括ケアに関わる日常的な情報交換を行った。

(8) 釧路市7地域包括支援センター各種会議開催・参加状況

代表者会議・各専門職員会議(保健師等・主任介護支援専門員・社会福祉士)等への参加

○代表者会議(11回)、保健師等会議(7回)、主任介護支援専門員会議(6回)、社会福祉士会議(6回)、地域支援コーディネーター会議(11回)・認知症地域支援推進員会議(9回)

(9) 地域会合等への参加状況

- ①各地区民協定例会への参加(橋南東部・桜ヶ岡・白樺)～3地区で合計34回参加
- ②地区社協・地区連町総会等～合計6回
- ③老人クラブ関係研修会等への参加～合計7回
- ④単位町内会等の定例会・研修会等への参加～2回
- ⑤各地域密着型施設運営推進会議等への参加(グループホーム6か所・小規模多機能3か所)～合計39回
- ⑥その他関係機関の会議等への参加～3回
- ⑦介護サービスわたなべ『地域食堂』に出前相談～6/4(火)より6回

(10) その他の関係会議・研修、全道・全国会議等への参加状況

- ①SOSネットワーク連絡会議・消費者被害防止ネットワークへの参加～会議参加各1回
- ②釧路地区介護支援専門員連絡協議会の研修への参加
- ③北海道社会福祉士会釧路地区支部の研修への参加
- ④その他各種会議・研修参加

実施日	研修会・全道・全国会議等	実施場所
H25/4/1(月)	釧路市権利擁護成年後見センター開所式	総合福祉センター
4/6(土)	暮らしのサポーター養成講座	ぽっかぽかデイサービスセンター
4/12(金)	「高齢者実態把握調査員合同説明会」	市役所地下会議室
4/22(月)	「地域包括支援センター新任職員合同説明会」	市役所第4委員会室
4/25(木)	釧路市小規模多機能型居宅介護事業所連絡協議会定期総会	孝仁会記念病院
4/25(木)	東部南地域包括支援センター定例運営会議	望洋春採集会所
5/15(水)	北海道地域定着支援センター第1回釧路地域特別検討会	釧路振興局別館
5/22(水)～24(金)	『高齢者虐待対応現任者研修』	札幌市
5/30(木)	釧路市消費者被害防止ネットワーク定例会議	観光国際交流センター
6/8(土)	第4回『道東の認知症ケアと医療を考える会』	釧路全日空ホテル
6/17(月)	中部南地域包括支援センター第2回地域座談会	鉄北みどり会館
7/4(木)	釧路認知症セミナー	釧路プリンスホテル
7/21(金)	「釧路市高齢者地域安心ネットワーク事業」記念講演会	釧路プリンスホテル
7/30(火)	第1回 釧路市包括ケア会議	市役所4階会議室
8/4(日)	桜ヶ岡健康まつり(出張相談)	茅野公園
9/3(火)	成年後見塾[特別講座]第2講	釧路保健福祉センターあいばー
9/12(木)	成年後見塾[特別講座]第3講	釧路保健福祉センターあいばー
10/7(月)	市民後見人養成講座	釧路保健福祉センターあいばー
10/21(月)	地域包括支援センター実地指導	春採望洋地区集会所
10/22(火)～24(金)	平成25年度北海道介護支援専門員 専門研修Ⅱ	道東経済センター
10/24(木)	平成25年度地域ふくし講座	社会福祉協議会
10/25(金)	「ひきこもり経験者から学ぶ」	ビケンワークスビル4階
11/2(土)	平成25年度北海道ブロック研修/ 釧路地区介護支援専門員連絡協議会第2回自主研修	釧路プリンスホテル
11/7(木)～8(金)	地域ケア会議実務従事者研修	札幌市

実施日	研修会・全道・全国会議等	実施場所
11/9(土)	虐待防止プロジェクト研修会	釧路保健福祉センターあいばー
11/12(火)~15(金)	北海道介護支援専門員実務従事者基礎研修	北海道新聞社釧路支社
11/12(火)	日本司法センター釧路地方協議会研修会	釧路プリンスホテル
11/12(火)	地域福祉セミナー	釧路キャッスルホテル
11/27(水)	精神保健福祉対策にかかる職員研修会	まなぼっと幣舞
11/27(水)	CCL互知創サロン	まなぼっと幣舞
11/28(木)	自殺予防対策にかかる職員研修	まなぼっと幣舞
11/30(土)	ぼっかぼかデイサービスセンター介護教室	ぼっかぼかデイサービスセンター
H26/1/18(土)	障がい者のよりよい支援のために虐待防止について考える	観光国際交流センター
1/22(水)~23(木)	北海道介護支援専門員実務研修・更新(実務未経験)・再研修~前期	釧路キャッスルホテル
1/24(金)	釧路市「市民後見人スキルアップ講座」	
2/21(金)	地域包括支援センターの地域づくり研修	釧路保健福祉センターあいばー
2/24(月)	地域で生活困窮者の自立支援を目指す「東北海道シンポジウム」	釧路キャッスルホテル
2/25(火)~26(水)	北海道介護支援専門員実務研修・更新(実務未経験)・再研修~後期	釧路キャッスルホテル
3/8(土)	コープ暮らしのささえあい講話	アクアベール
3/14(金)	CCL乗り越えよう!多職種間の葛藤 退院支援の裏側全部見せます!!	まなぼっと幣舞
3/17(月)	平成25年度地域包括セミナー	札幌市
3/19(水)	釧路市市民後見フォーラム	釧路キャッスルホテル
3/20(木)	地域包括支援センタースキルアップ研修	交流プラザさいわい

(11) 調査対応

- ①「高次脳機能障害を持つ方の対応に関するアンケート」(北海道大学病院リハビリテーション科)
- ②医療・介護における多職種連携の効用に関する調査(CCL(本音で地域連携のあり方を検討する会))
- ③平成25年度社会福祉施設等調査(厚生労働省福祉・介護施設調査事務局)
- ④平成25年度介護サービス施設・事業所調査(厚生労働省)
- ⑤平成25年度地域包括支援センター運営状況調査(厚生労働省老健局振興課)
- ⑥地域包括支援センターの権利擁護に関する調査(北海道地域包括・在宅介護支援センター協議会)
- ⑦平成24年度認知症地域支援推進員研修終了後の活動に関する調査(認知症介護研究・研修東京センター研修部)
- ⑧「介護支援専門会及びケアマネジメントの質の評価に関する調査研究事業」
介護支援専門員(ケアマネジャー)業務調査((株)日本能率協会総合研究所ヘルスケア研究部)
- ⑨平成25年度厚生労働省 先駆的保健活動交流推進事業
- ⑩地域包括支援センターにおける保健師活動実態調査(日本看護協会)
- ⑪釧路市「成年後見ニーズ調査」(NPO法人くしろ市民後見センター)
- ⑫「地域包括支援センター・在宅介護支援センター実態調査2013」(全国地域包括・在宅介護支援センター協議会)
- ⑬「地域包括支援センターにおける業務実態等に関する調査」(長崎純心大学医療・福祉連携センター)
- ⑭地域包括支援センターにおける認知症関連業務の実態に関する調査(東京都健康長寿医療センター研究所)

(12) 実習対応

- ①相談援助実習
 - 日本福祉学院：3名、6/25(火)~27(木)、11/27(水)~29(金) ○東北福祉大学：2名、8/8(木)~9(金)・12(月)~13(火)
 - 旭川大学：1名、9/9(月)~10(火)・12(木)~13(金) ○名寄市立大学：2名、9/9(月)~10(火)・12(木)~13(金)
- ②釧路労災看護専門学校実習
 - オリエンテーション 4/23(火) ○同行訪問 6/13(木)・7/4(木)・10/3(木)・6名

(13) 広報活動

「東部南だより」の発行~毎月1回発行

(14) 各種実績

- ①各事業相談件数等の状況

区 分	H25 年間計	月平均	H24 年間計	H23 年間計
総合相談・支援事業相談件数	1,725 件	143.7 件	1,323 件	948 件
介護予防ケアマネジメント事業相談件数	2,354 件	196.2 件	1,982 件	2,054 件
包括的・継続的マネジメント事業相談件数	86 件	7.2 件	99 件	106 件
合 計	4,165 件	347.1 件	3,404 件	3,108 件

○相談内容の状況

区 分	H25 年間計	H24 年間計	H23 年間計
地域実態把握台帳数	1,353 人	1,198 人	1,027 人
権利擁護業務対応状況	4 人	2 人	8 人
高齢者虐待相談ケース数	12 人	3 人	2 人
処遇困難ケース数	24 人	16 人	12 人

②月別介護予防マネジメント(予防給付)の状況

区 分	H25 年間計	月平均	H24 年間計	H23 年間計
直接担当数	1,862 件	155.2 件	2,060 件	1,913 件
外部委託計	969 件	80.7 件	860 件	885 件
合 計	2,831 件	235.9 件	2,920 件	2,798 件
外部委託率(3月末)	34.2%		29.5%	31.6%

○外部委託 969件・内訳

区 分	年間計	区 分	年間計
あさひまち居宅介護支援事業所	36 件	はるとりの里居宅介護支援事業所	44 件
桜ヶ岡医院居宅介護支援事業部	146 件	在宅サービス鶴ヶ岱居宅介護支援事業所	15 件
星が浦ケアプラン企画センター	2 件	そんぐケアセンター	81 件
鶴ヶ岱ケアプラン企画センター	2 件	アースサポート釧路	8 件
芦野ケアプラン企画センター	3 件	明日香ケアプランセンター	3 件
ケアフルくしろ指定居宅介護支援事業所	6 件	野村内科クリニック居宅介護支援事業所	17 件
老健くしろ居宅介護支援事業所	29 件	アイケア釧路ケアプランセンター	49 件
ニチイケアセンターひぶな	26 件	居宅介護支援事業所はりか	12 件
さくらの里居宅介護支援事業所	273 件	ジャパンケア釧路春採居宅介護支援	47 件
介護支援いっ歩	55 件	居宅介護支援事業所みなみ	2 件
いちごケアプランセンター	102 件	札幌市在宅福祉サービス協会	5 件
指定居宅介護支援事業所ここにこにこケアセンター	6 件		

③二次予防高齢者の状況(各月の累計)

○基本チェックリスト実施数・把握ルート別特定高齢者数

区 分	基本健診		その他		合 計		
	男	女	男	女	男	女	計
基本チェックリスト	268 件	339 件	21 件	41 件	289 件	380 件	669 件
決定者	62 件	84 件	9 件	25 件	71 件	109 件	180 件
サービス利用	4 件	10 件	7 件	12 件	11 件	22 件	33 件
サービス未利用	43 件	51 件	1 件	10 件	44 件	61 件	105 件
サービス保留・連絡不可	15 件	23 件	1 件	3 件	16 件	26 件	42 件
非該当	206 件	255 件	12 件	16 件	218 件	271 件	489 件

○決定期由(参加利用者のみ)

運動器機能向上		栄養改善		口腔機能向上		閉じこもり		認知症		うつ		合計(実人数)		
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
6	24	0	0	0	0	0	5	2	5	1	2	9(8)	36(23)	45(31)

○通所型介護予防事業「元気づくり達人教室」への参加

コース	回数	期間	回数	会場	男性	女性	合計
健脚コース (運動器機能向上プログラム)	第1回	6/20(水)~9/19(水)	12 回	さくらデイサービスセンター	1 名	6 名	7 名
	第2回	7/26(木)~10/11(木)	12 回	老健たいよう	1 名	2 名	3 名
	第3回	9/19(水)~12/5(水)	12 回	デイサービスわたすげ興津	1 名	5 名	6 名
	第4回	10/24(水)~1/16(水)	12 回	さくらデイサービスセンター	0 名	9 名	9 名
	第5回	12/6(木)~2/28(木)	12 回	老健たいよう	1 名	1 名	2 名
	第6回	12/12(水)~3/27(水)	12 回	三慈会病院通所リハビリテーション	2 名	1 名	3 名
脳しゃっきりコース (認知症改善プログラム)	第1回	8/30(木)~11/22(木)	12 回	さくらデイサービスセンター	1 名	5 名	6 名
	第2回	1/10(木)~3/28(木)	12 回	さくらデイサービスセンター	2 名	4 名	6 名

(15) 地域包括支援センター実態調査事業

①事業実施期間

平成25年4月1日(月)から平成26年3月31日(月)(調査員1名を通年で雇用)

②調査実施地区

東部地区南部エリアの桂恋、三津浦、高山、紫雲台地区で実施。対象地区調査終了後は前年度4月2日以降に65歳または75歳になられた方を中心に調査を行った。

③調査対象者

調査実施地域の①単身高齢者と②75歳以上の高齢者(うち要支援・要介護認定を受けているものと釧路市実施の高齢者ニーズ調査の対象者を除く)

④調査内容

- 単身高齢者等の実態把握
- 基本チェックリストを実施し、生活機能の低下している高齢者の把握
- 地域包括支援センターの周知
- 介護予防、認知症等の方への適切な支援につなげるための業務

⑤調査結果

○訪問件数

地区名	訪問件数	調査済件数	調査拒否	不在(入所・入院)	所在不明・あて所なし	転居済	その他
桂恋、三津浦、高山、紫雲台	55件	42件	6件	7件	0件	0件	0件
65歳対象者	96件	46件	19件	27件	2件	2件	0件
75歳対象者	228件	156件	25件	43件	1件	1件	2件
合計	379件	244件	50件	77件	3件	3件	2件

○世帯状況

地区名	ひとり暮らし	高齢者世帯のみに属するもの	高齢者以外と同居しているもの
桂恋、三津浦、高山、紫雲台	5件	14件	23件
65歳対象者	2件	27件	17件
75歳対象者	8件	105件	43件
合計	15件	146件	83件

○基本チェックリスト実施状況

地区名	該当なし	運動機能	栄養改善	口腔機能	その他
桂恋、三津浦、高山、紫雲台	27件	14件	0件	2件	1件
65歳対象者	33件	10件	0件	3件	1件
75歳対象者	121件	22件	2件	16件	2件
合計	181件	46件	2件	21件	4件

○介護予防等適切な支援につなげるための業務実施状況

地区名	支援の必要なし	介護予防教室を紹介	高齢者福祉サービスを紹介	要介護認定申請代行	医療機関への受診必要等
桂恋、三津浦、高山、紫雲台	40件	0件	2件	0件	1件
65歳対象者	45件	0件	0件	1件	1件
75歳対象者	151件	0件	0件	2件	6件
合計	236件	0件	2件	3件	8件

(16) 地域支援コーディネーターの活動

①事業・会議等

「高齢者地域実態把握調査」(昨年度)で調査時に確認ができなかった世帯への訪問を実施。他、地域支援コーディネーターの活動内容等協議の為、定例の会議を実施した。

○地域支援コーディネーター会議(11回)を行った。

○昨年度調査の未実施世帯への訪問

訪問世帯数	53世帯		
本人確認	18世帯	直接会えなかった	19世帯
◇うち基本情報3名・チェックリスト2名		所在不明・宛所なし	2世帯
入院中	0世帯	転居済み	0世帯
死亡	0世帯	留守	14世帯

(17) 認知症施策総合推進事業

①事業実施期間

事業委託契約期間は、平成25年12月16日(月)から平成26年3月31日(月)であるが、地域支援コーディネーター会議と併せて年度当初より会議を実施し事業等を行った。

○認知症地域支援推進員会議(9回)を行った。

②事業内容

○認知症の方やその家族等に対する相談支援

・地域包括支援センター専門職種と連携して相談対応(8ケース)

○処遇困難ケース支援体制の協議

○家族介護者の会等との連絡・連携、認知症の方とその家族の支援体制、ネットワークの構築

○釧路市消費生活センターとの連携(消費生活相談員との意見交換会出席)

③関係会議・研修への出席

実施日	会議等名称	実施場所
H25/5/27(月)	グループホームひだまりの丘運営推進会議	グループホームひだまりの丘
5/30(木)	釧路市消費者被害ネットワーク会議	釧路市国際交流センター
6/8(土)	道東の認知症ケアと医療を考える会	まなぼっと
7/4(木)	釧路認知症セミナー	プリンスホテル
7/4(木)	認知症予防についての講話	桜が岡会館
7/13(土)	キャリアパス研修「脳からみた認知症」	プリンスホテル
9/7(土)	釧路地域SOSネットワーク会議研修	市民文化会館
10/28(土)	グループホームよいしょ!春採運営推進会議	グループホームよいしょ!春採
12/20(金)	グループホームよしえの郷運営推進会議	グループホームよしえの郷
H26/1/30(木)~31(金)	認知症地域支援推進員フォローアップ研修	東京
2/17(月)	グループホームよいしょ!春採運営推進会議	グループホームよいしょ!春採
2/23(日)	在宅サービス従事者のための認知症研修	まなぼっと
3/28(金)	「認知症の人とともに暮らせる地域づくり」講演会	苫小牧市

(18) 認知症サポート事業

在宅介護支援センターの廃止に伴い、今年度より地域包括支援センター受託事業として日常生活圏域内に於いてサポーター養成講座とスキルアップ講座を各1回ずつ実施した。

○認知症サポーター養成講座

・テーマ/「認知症を学び地域で支えよう」

講師/特別養護老人ホームはるとりの里地域連携室長 尾形洋子氏

実施日・場所/平成25年 9月30日(月)・特別養護老人ホームさくらの里地域交流スペース

参加者/18名

○認知症サポータースキルアップ講座

・テーマ/「“認知症”でも大丈夫～正しく知って共に考えよう～」

講師/特別養護老人ホームはるとりの里地域連携室長 尾形洋子氏

実施日・場所/平成25年10月31日(木)・特別養護老人ホームさくらの里地域交流スペース

参加者/13名

2 平成25年度 阿寒支所(地域福祉推進センター)事業報告

1 法人運営事業

(1) 主要会議への参加

三役会議、理事会、評議員会、法人監査への参加

(2) 法人部会・委員会への参加

総務企画部会、釧路市ボランティアセンター運営委員会・地域福祉部会・在宅福祉サービス運営委員会・生活福祉資金調査委員会・第三者委員会への参加

(3) 阿寒支所(地域福祉推進センター)各部会・委員会の開催

① 地域福祉推進委員会の開催

- 第1回 平成25年 4月24日(水)／阿寒町公民館 ※地域福祉推進委員の改選
- 第2回 平成25年 5月 7日(火)／橋南センター ※地区選出理事・監事・評議員の選任
- 第3回 平成26年 3月 6日(木)／阿寒町公民館

② 総務部会の開催

- 第1回 平成25年 5月 7日(火)／橋南センター

③ 地域部会の開催

- 第1回 平成25年 5月 7日(火)／橋南センター

④ 福祉団体長会議の開催

- 第1回 平成25年 5月15日(水)／阿寒町公民館
- 第2回 平成25年 9月11日(水)／阿寒町公民館

⑤ ボランティア部会の開催

- 第1回 平成26年 1月14日(火)／複合施設ひだまり

⑥ 第29回チャリティーかくし芸大会関係会議

- 第1回三役会議 平成25年 4月15日(月)／複合施設ひだまり
- 第2回三役会議 平成25年 7月24日(水)／複合施設ひだまり
- 実行委員会 平成25年 8月20日(火)／複合施設ひだまり
- 出演者打合せ会議 平成25年10月11日(金)／阿寒町公民館

(4) 関係会議への参加

- ① 北海道社会福祉協議会等の主催する各種会議・研修会に役職員を派遣した。
- ② 釧路地区社協職員連絡協議会等の主催する役員会・研修会に職員を派遣した。
- ③ 阿寒地区民生委員児童委員協議会等の主催する各種会議に定期的に参加した。

会議名	実施日	実施場所	参加者
平成25年度仁々志別老人クラブ和楽会定期総会	H25/4/11(木)	仁々志別多目的センター	1名
釧路身体障害者福祉協会阿寒町分会新生第41回定期総会	4/23(火)	共生型いきいき交流・就労サロンきらく	3名
平成25年度釧路市遺族会定期総会	4/24(水)	アクア・ベール	2名
平成25年度阿寒地区連合町内会定期総会	4/25(木)	阿寒町行政センター	2名
平成25年度老人クラブ睦会定期総会	4/26(金)	阿寒町公民館	1名
2013年度阿寒町難病者友の会定期総会	5/1(水)	阿寒町公民館	3名
平成25年度阿寒町遺族会定期総会	5/9(木)	阿寒町公民館	3名
平成25年度阿寒地区民生委員児童委員協議会定期総会	5/9(木)	阿寒町公民館	2名
平成25年度ダルマ奉仕部会定期総会	5/10(金)	阿寒町公民館	3名
平成25年度阿寒母子会定期総会	5/22(水)	食堂末広	3名
平成25年度阿寒町手をつなぐ育成会定期総会	5/24(金)	共生型いきいき交流・就労サロンきらく	2名
平成25年度阿寒町おひさまの会定期総会	5/26(日)	阿寒町公民館	2名
釧路身体障害者福祉協会阿寒町分会平成25年度日帰り研修旅行	5/29(水)	弟子屈町	2名
安全運転管理者講習	5/30(木)	釧路自動車会館	1名
釧路地区社協職員連絡協議会第1回役員会・総会	6/7(金)	釧路市生涯学習センター	1名
財団法人北海道難病連道東地区支部協議会	6/8(土)	釧路東急イン	2名
釧路身体障害者福祉協会平成25年度野遊会	7/8(月)	阿寒自然休養村	2名
高齢者地域安心ネットワーク事業記念講演会	7/21(日)	釧路プリンスホテル	1名

会議名	実施日	実施場所	参加者
阿寒町遺族会平成25年度第1回役員会	7/29(月)	複合施設ひだまり	3名
第61回釧路戦没者慰霊大祭追悼式	8/15(月)	釧路護国神社	2名
NPO法人後見ネットワーク阿寒定期総会	8/18(日)	阿寒町公民館	1名
阿寒町難病者友の会第1回例会	8/21(水)	阿寒町公民館	3名
第28回釧路湿原全国車いすマラソン大会(従事)	8/25(日)	釧路市民陸上競技場	3名
平成25年度阿寒地区戦没者慰霊祭	8/27(火)	阿寒神社社務所	3名
平成25年度市政懇談会(本町地区)	8/30(金)	阿寒町公民館	3名
平成25年度阿寒支所役職員視察研修	9/5(木)~6(金)	中標津町	7名
第63回北海道社会福祉大会	9/5(木)	中標津町	7名
平成25年度釧路市赤十字奉仕団阿寒分団赤十字講習会	9/19(木)	阿寒町公民館	2名
釧路市阿寒町敬老会(本町地区)	10/9(水)	阿寒町公民館	1名
ダルマ奉仕部会秋の交流会	10/21(月)	湿原の風アリーナ	1名
釧路身体障害者福祉協会阿寒町分会第1回役員会	10/23(水)	ふれあい共同作業所	3名
財団法人北海道難病連臨時総会	10/27(日)	札幌市	1名
生活福祉資金貸付事業研修会	11/1(金)	札幌市	1名
阿寒町手をつなぐ育成会30周年記念宿泊研修交流会	11/3(日)	鶴雅ウィングス	2名
平成25年度行政相談懇談会	11/8(金)	阿寒町公民館	2名
釧路地区社協職員連絡協議会第2回役員会	11/15(金)	釧路市生涯学習センター	1名
年末調整等説明会	11/19(火)	阿寒町公民館	1名
釧路地区及び根室地区社会福祉協議会職員連絡協議会研修会	11/22(金)	釧路市総合福祉センター	2名
第26回「障害者の日」の集い	11/25(月)	橋南センター	3名
ボランティアコーディネーター資質向上研修会	11/26(火)~27(水)	札幌市	1名
阿寒地区民生委員児童委員協議会研修会	12/4(水)	ホテル阿寒湖荘	2名
市立釧路国民健康保険阿寒病院との意見懇談会	12/13(金)	市立釧路国民健康保険阿寒病院	1名
老人クラブ和楽会新年会	H26/1/9(木)	仁々志別多目的センター	1名
阿寒女性ボランティアの会ボランティア功労者厚生労働大臣表彰祝賀会	1/22(水)	グリーンパークつるい	3名
(財)北海道難病連阿寒支部会員研修交流会・第2回例会	1/27(月)	喫茶エルム	3名
平成25年度ダルマ奉仕部会会員研修交流会	1/31(金)	サークルハウス赤いベレー	1名
第10回移送サービス運転協力者講習会	2/1(土)~2(日)	札幌市	2名
地域で生活困窮者の自立支援を目指す「東北道シンポジウム」	2/24(月)	釧路キャッスルホテル	1名
平成25年度阿寒母子会会員研修交流会	2/24(月)	食堂末広	3名
釧路身体障害者福祉協会阿寒町分会平成25年度第2回役員会	3/14(金)	ふれあい共同作業所	2名
平成25年度阿寒小学校卒業式	3/18(火)	釧路市立阿寒小学校	2名
釧路市阿寒町公民館利用団体代表者会議	3/20(木)	釧路市阿寒町公民館	1名

(5) 社協活動資金

① 社協会員会費制

会 員 数	2, 183件
前年度()	(2, 214)件
会 費 額	1, 342千円
前年度()	(1, 339)千円

《会員数》

会員区分		25年度	24年度
賛 助	32町内会	32町内会	32町内会
	1,964世帯	1,995世帯	
特 別 賛 助	法 人	67社	68社
	個 人	147人	146人
	団 体	5団体	5団体
	計	219件	219件

② 社会福祉事業資金造成事業『第29回チャリティーかくし芸大会』

- 実施日・場所/平成25年10月20日(日)・阿寒町公民館大ホール
- 来場者及び参加者/約450名
- チャリティーかくし芸大会実行委員会より収益金を寄付金として/650,000円

(6) 釧路市社会福祉協議会地域福祉実践計画「くしろ地域福祉実践プラン2013」の推進

- ① 「くしろ地域福祉実践プラン2013」を基本として本所と連携を取りながら事業を推進した。
- ② 「くしろ地域福祉実践プラン2013」の中間モニタリングを行い、事業の推進状況を確認した。

2 福祉啓発事業

(1) 広報活動事業

- ① 釧路市社会福祉協議会阿寒支所広報誌『あかん支所だより』を発行し、社協事業の周知を図った。(阿寒町地域全戸配布、No.35(H25. 5. 1)・No.36(9. 1)・No.37(10. 1)・No.38(12. 1)・No.39(H26. 3. 1))
- ② 広報『阿寒町行政センター通信あかん』や各報道機関を通じ、社協活動の記事掲載を行い事業の周知を図った。
- ③ 『明るい社会』『ボランティア情報』の福祉情報を社会福祉関係者や阿寒地域住民に提供した。
- ④ 各種社協事業を通じ、社会福祉に関するビデオ等の貸し出しを実施した。
- ⑤ 子育てサポートセンター・すくすく事業説明会・講習会の周知を『広報くしろ』の折込チラシとして住民に周知を実施した。

3 福祉振興事業

(1) 高齢者・障がい者福祉事業の推進

- ① 「第42回福祉団体合同大運動会」の実施
福祉諸団体の社会参加と地域住民同士の交流を促進し、併せて地域住民に対するノーマライゼーション思想の普及啓発を図ることを目的として実施した。また、子育てサポートセンター・すくすくの会員親子にも参加を呼びかけ、世代を越えての交流の機会となった。
 - ・実施日・場所／平成25年 6月16日(日)・釧路市阿寒町スポーツセンター・釧路市阿寒町公民館
 - ・主催／釧路市社会福祉協議会 ・主管／釧路市社会福祉協議会阿寒支所 ・参加者／214名
 - ・参加団体／阿寒町内5老人クラブ、釧路身体障害者福祉協会阿寒町分会、阿寒町難病者友の会、阿寒町手をつなぐ育成会、阿寒町遺族会、阿寒母子会、子育てサポートセンター・すくすく阿寒地区会員、阿寒幼稚園親子ほか
- ② 「第27回釧路市阿寒町ふれあい広場」事業の実施
ノーマライゼーション普及啓発事業として、「阿寒ふるさと・ほろろんまつり2013」との併催で開催した。
 - ・実施日・場所／平成25年 6月30日(日)・釧路市阿寒町行政センター横特設会場
 - ・内容／釧路聴力障害者協会蝦夷太鼓による太鼓演奏／「ふれあい川柳大賞2013」大賞発表・受賞式／近隣福祉施設及び阿寒町内の福祉団体による作品展示即売会／伝承遊び体験講座／ふれあい福祉ウルトラクイズ／釧路市福祉教育協力校指定校活動パネル展／赤い羽根「サポーター宣言」募金コーナー(釧路市共同募金委員会阿寒地区委員会)
 - ・視察対応／中標津町社会福祉協議会役職員5名来町
《阿寒ふるさとほろろんまつり実行委員会への参加》
 - 第1回 平成25年 4月18日(木)／阿寒町行政センター／職員1名
 - 第3回 平成25年 6月20日(木)／阿寒町行政センター／職員1名

(2) 次世代育成の支援

- ① 「老人クラブ連合会&子育てサポートセンター・すくすく交流会」の実施
子どもたちとお年寄りがふれあう場や機会が少なくなっている中、遊びやレクリエーションを通して三世交代交流を図ると共に、地域の人々との関係づくりを目的として開催した。
 - ・実施日・場所／平成25年 7月31日(水)・阿寒自然休養村 ・主催／阿寒町老人クラブ連合会
 - ・共催／釧路市社会福祉協議会阿寒支所(子育てサポートセンター・すくすく) ・参加者／100名

(3) 福祉団体への支援

社会福祉団体の事務において自主運営を原則として自主性を損なわない範囲で事業の支援・助成を行った。

4 地域福祉推進事業

(1) 小地域ネットワーク事業の推進(たすけあいチーム設置推進事業の推進)

- ① 平成25年度「たすけあいチーム研修会」の実施
たすけあいチーム同士の情報交換・意見交換を目的に、たすけあいチーム関係者・民生委員児童委員・地域福祉推進委員等を中心に研修会を実施し、意見交換を行った。
 - ・実施日・場所／平成26年 3月11日(火)・釧路市阿寒町公民館
 - ・共催／釧路市社会福祉協議会阿寒支所(地域福祉推進センター) ・参加者／56名
 - ・内容／《行政説明》「釧路市高齢者地域安心ネットワーク事業について」
説明者 阿寒地域包括支援センター 鈴木 繕将氏

《基調講演》「～地域家族の時代～誰もが安心して住み続けるために」

講師 NPO 法人シーズネットさっぽろ孤立死ゼロ推進センター事務局長 杉谷憲昭氏

②阿寒地域設置率 100%を目指し、新たな「たすけあいチーム」の設置を推進した。(17 町内会・2 地区連)

実施町内会	設立年月日	実施町内会	設立年月日
仁々志別地区連町(仁々志別地区)	平成 7 年 1 月 8 日	中阿寒町内会(本町第2地区)	平成 2 0 年 3 月 2 8 日
湯元町町内会(阿寒湖温泉地区)	平成 7 年 1 月 1 5 日	新町町内会(本町地区)	平成 2 0 年 9 月 1 日
並木町町内会(布伏内地区)	平成 8 年 1 月 3 1 日	北新町町内会(本町地区)	平成 2 1 年 3 月 5 日
富幸町町内会(布伏内地区)	平成 8 年 2 月 1 日	徹別第2連町(徹別第2地区)	平成 2 1 年 5 月 1 日
中央町町内会(本町地区)	平成 9 年 2 月 1 8 日	泉町内会(阿寒湖温泉地区)	平成 2 1 年 5 月 1 日
下徹別町町内会(徹別地区)	平成 9 年 3 月 3 0 日	合川町内会(布伏内地区)	平成 2 2 年 5 月 1 日
旭町町内会(本町地区)	平成 9 年 5 月 1 9 日	西徹別町町内会(徹別地区)	平成 2 2 年 7 月 1 日
上舌辛町内会(本町第2地区)	平成 1 5 年 2 月 1 8 日	上阿寒町内会(本町第2地区)	平成 2 3 年 5 月 3 1 日
緑町町内会(阿寒湖温泉地区)	平成 1 5 年 2 月 2 4 日	若草町町内会(阿寒湖温泉地区)	平成 2 4 年 1 月 1 日
仲町町内会(本町地区)	平成 1 8 年 4 月 4 日		

○平成 2 5 年度新規設置町内会：なし

③阿寒支所地域における「たすけあいチーム」設置町内会及び町内会関係者に対してたすけあいチーム設置説明会及び指導援助を実施した。

実施町内会	実施日/場所	主な内容	参加者
仲町町内会	平成 2 5 年 4 月 1 8 日(木) ／橋南センター	わかがりレッスン、緊急連絡カード	会員 20 名、保健師 1 名、職員 2 名
新町町内会	平成 2 5 年 6 月 8 日(土) ／花みづき	たすけあいチームの活動状況について	役員 7 名、職員 1 名
旭町町内会	平成 2 6 年 3 月 2 4 日(月) ／旭町寿の家	「孤立死」DVD鑑賞ほか	会員 9 名、職員 1 名

④「たすけあいチーム活動助成金」の交付

平成 2 5 年度より、実施要綱等の一部を改正し、たすけあいチームを設置している町内会の福祉活動の充実を図ることを目的として、新たな助成金の交付を実施した。

○1 町内会(1 地区連町)：1 0, 0 0 0 円 (単年度交付) ○助成金交付件数：1 2 チーム

⑤緊急連絡カード推進事業(愛称:安心バトン)の促進

小地域ネットワークでの日常生活支援(声かけ・見守り)活動の推進として、「緊急連絡カード」を作成し、導入・整備を行った。「緊急連絡カード」の設置については、未設置町内会会長・町内会役員へ随時依頼を行い「たすけあいチーム」の設置と併せて働きかけを行った。

《緊急連絡カード説明会等実施状況》

会議	実施日/場所	参加者
北新町町内会	平成 2 5 年 5 月 7 日(火)／北会館	町内会役員・班長 24 名、職員 2 名
阿寒湖畔駐在所連絡協議会	平成 2 5 年 1 2 月 2 0 日(金)／阿寒湖まりむ館	町内会役員関係者 9 名、職員 2 名

《緊急連絡カード申請状況》

地区名	町内会名
阿寒地区 3 3 町内会	下舌辛・旭町・仲町・中央町・新町・北町・北新町・上舌辛・中阿寒・上阿寒・西阿寒・紀の丘・下徹別・徹別中央・東栄・富幸町・合川町・並木町・西徹別・蘇牛・上徹別・飽別第1・飽別第2・下仁々志別・元仁々志別・中仁々志別・上仁々志別・共和・若草町・緑町・常盤木町・泉町・まりも町

《緊急連絡カード推進事業関係機関連絡会議への参加》

○第1回 平成 2 5 年 1 1 月 5 日(火)／釧路市総合福祉センター／職員 1 名

○第2回 平成 2 6 年 3 月 2 0 日(木)／釧路市総合福祉センター／職員 2 名

⑥寝たきり高齢者等移送サービス事業(外出支援サービス事業)等の既存事業において声かけ・見守り活動を実施した。

(2)住民福祉活動事業の推進

①「阿寒地域住民福祉活動研修会」を開催し、阿寒地域における実践活動の普及啓発と福祉意識の醸成を図った。

- ・実施日・場所／平成 2 5 年 9 月 1 0 日(日)・釧路市阿寒町公民館 ・参加者／1 1 5 名
- ・主催／釧路市社会福祉協議会 ・主管／釧路市社会福祉協議会阿寒支所 ・共催／阿寒地区連合町内会
- ・DVD鑑賞「行政相談委員制度について」
- ・講演／「孤独死対策を考える～無縁社会と言われるが?～」 ・講師／淑徳大学総合福祉学部 教授 結城 康博氏

②「たすけあいチーム研修会」を開催し、たすけあいチームの設置拡充と阿寒地域の各町内会関係者の情報交換を促進した。【再掲】

- ③「認知症サポーター養成講座」の開催及びサポーターによる支援体制の強化を目的とした「認知症サポータースキルアップセミナー」の開催
- ・認知症の人とその家族を支援する認知症サポーターを養成する「認知症サポーター養成講座」を実施した。(北海道阿寒高等学校)
 - 総合的な学習の時間における「福祉資格取得講習」として、「認知症サポーター養成講座」を実施した。
 - ・実施日・場所／平成25年 7月18日(木)・北海道阿寒高等学校
 - ・参加者／阿寒高校3学年生徒41名、職員2名

(3) 権利擁護事業の推進

- ①日常生活自立支援事業を北海道社会福祉協議会から受託し実施した。
- ・契約件数：1件 ・支援員登録：6名(本町地区5名、徹別地区1名)
 - 日常生活自立支援事業打ち合わせ会議への参加
 - ・実施日・場所／平成25年 4月23日(火) 釧路市総合福祉センター 参加者／職員2名
 - ②「釧路市権利擁護成年後見センター」開設(本所)にともない、関係機関等に事業の啓発を実施した。

(4) 防災・防犯活動の推進

- ①地域での防災訓練や行政が行う総合防災訓練等への協力実施
- 「平成25年度雌阿寒岳火山噴火総合防災訓練」関係会議への参加
- | 実施日 | 実施場所 | 参加者 |
|----------------|-----------|------|
| 平成25年 4月24日(水) | 阿寒湖まりむ館 | 職員2名 |
| 平成25年 5月31日(金) | 釧路市消防本部 | 職員2名 |
| 平成25年 6月19日(水) | 阿寒湖まりむ館 | 職員1名 |
| 平成25年 8月 2日(金) | 阿寒湖まりむ館 | 職員2名 |
| 平成25年 8月 6日(火) | 阿寒湖まりむ館 | 職員1名 |
| 平成25年 8月22日(木) | 阿寒町行政センター | 職員2名 |
| 平成25年 9月27日(金) | 阿寒湖まりむ館 | 職員1名 |
- 「平成25年度雌阿寒岳火山噴火総合防災訓練等図上訓練」への参加
 - ・日時：平成25年 6月28日(金)／場所：阿寒湖まりむ館／職員1名
 - 「平成25年度雌阿寒岳火山噴火総合防災訓練」への参加
 - ・日時：平成25年 8月23日(金)／場所：阿寒湖中学校／職員3名
 - ・釧路赤十字奉仕団阿寒分団との合同によるレスキューキッチンを使用した炊き出し訓練を実施。
 - ②レスキューキッチンシステムを使用した「災害救援(炊き出し)実践講座」の開催
 - ・災害時を想定した炊き出し訓練の実施と防災意識の啓発を図る。
 - ③災害時要援護者安否確認・避難支援事業と連動して情報の共有化を図り、声かけ・見守り活動の推進を図った。
 - ・「泉町地区災害避難支援協働会」への指導援助を実施した。

(5) 共同募金運動の推進

釧路市共同募金委員会阿寒地区委員会の事務事業について、事業協力を行った。

5 ボランティア活動推進事業

(1) ボランティアセンター阿寒の運営

- ①市民のボランティアに対する理解と関心を深め、組織的なボランティア活動の育成・援助を行うとともに、ボランティア相互の連絡を密にし、ボランティア活動を通じて地域福祉の向上を図った。
- ②釧路市ボランティアセンター運営委員会への参加

(2) 活動基盤整備事業

- ①釧路市ボランティアセンターホームページにおいてボランティアセンター阿寒の活動PRに努めた。
- ②インターネット等を活用し、ボランティア情報の収集と提供に努めた。
- ③ボランティアセンター阿寒に1名の常勤職員をボランティアコーディネーターとして配置し、ボランティア事業全般の充実に努めた。

《ボランティアコーディネーター打合せ会議》

- ・第1回 平成25年 5月30日(木)／釧路市総合福祉センター／職員1名

④ボランティア登録制を推進し、全社協補償制度(ボランティア活動保険等)の加入促進に努めた。

区 分	加入延件数	加入延人数
ボランティア活動保険	21件(16団体・5個人)	200名
ボランティア行事用保険	5件(2団体・0個人)	855名

⑤釧路市災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルに沿った初動体制の確立に向けた協議や釧路市赤十字奉仕団阿寒分団との連携による災害時の迅速な対応についての協議を行った。

会議・研修会名	実施日	実施場所	参加人数
平成25年度釧路赤十字奉仕団阿寒分団臨時会議	8/2(金)	阿寒湖まりむ館	職員2名
雌阿寒岳火山噴火総合防災訓練・日赤奉仕団打ち合わせ会議	8/22(木)	阿寒町行政センター	職員2名
平成25年度雌阿寒岳火山噴火総合防災訓練	8/23(金)	釧路市立阿寒湖中学校	職員3名
平成25年度釧路市赤十字奉仕団阿寒分団赤十字講習会	9/19(木)	阿寒町公民館	職員2名

⑥愛情銀行の適正な管理と、阿寒町地区住民の善意による預託金品の効率的な運営を図った。

(3) 福祉教育推進事業の推進

①平成25年度釧路市福祉教育協力校(阿寒地区)を指定し、事業助成を実施した。(1校16,000円)

指定校区分	指 定 校
小 学 校	4校 阿寒・阿寒湖・中徹別・仁々志別
中 学 校	2校 阿寒・阿寒湖
高 校	1校 阿寒
合 計	7校

②釧路市福祉教育協力校連絡会への参加

- ・第1回 平成25年 6月26日(水)／釧路市総合福祉センター／職員2名
- ・第2回 平成26年 2月21日(金)／釧路市総合福祉センター／職員1名

③「総合的な学習の時間」への活動支援としてボランティア体験学習出前講座の開催や福祉教育や体験学習などによる学童生徒のボランティア活動の援助協力を実施した。

(北海道阿寒高等学校)

総合的な学習の時間における「福祉資格取得講習」として、「認知症サポーター養成講座」を実施した。

- ・実施日・場所／平成25年 7月18日(木)・北海道阿寒高等学校
- ・講 師／認知症キャラバンメイト 林 隆浩氏(特別養護老人ホーム鶴の園施設長)ほか
- ・参加者／阿寒高校3学年生徒41名、職員2名

④夏のボランティア体験・職業体験事業の開催

福祉施設やボランティアグループなどでの体験を通して、福祉についての理解を深め、学校や地域におけるボランティア活動の育成と促進を図るとともに、子どもたちが将来の夢や仕事について考える機会をつくることを目的として開催した。

- ・実施日／平成26年 7月30日(火)～8月31日(土) ・参加者／25名
- ・体験受入施設／8か所(おはなしポケット、釧路身体障害者福祉協会阿寒町分会、ダルマ奉仕部会、福祉楽歩クラブ、阿寒町デイサービスセンター、共生型いきいき交流・就労サロンきらく、グループホーム和の里、阿寒町子ども交流広場)

○事前説明会の開催／平成25年 7月26日(金)・阿寒町公民館／参加者9名、職員3名

⑤ワークキャンプ事業の開催

福祉施設や地域の中での福祉の現状にふれ、体験を通してのちの尊さや助け合う心の大切さを理解し、地域における福祉教育とボランティア活動の振興と普及を図ることを目的として開催した。

- ・実施日／平成25年 8月 7日(水)～9日(金) ・参加者／阿寒高校生徒4名、社協職員2名
- ・実施場所／特別養護老人ホーム鶴の園、阿寒町公民館、布伏内コミュニティセンター

○自主企画交流会事前打合せ会議／平成25年 8月 6日(火)・阿寒町公民館

○打合せ会議／平成25年 7月10日(水)・特別養護老人ホーム鶴の園／職員2名

⑥『北海道福祉教育アドバイザー派遣事業』の実施協力 《実施主体：北海道》

○車いす体験講座

小学校・中学校における総合的な学習の時間を活用し、福祉やボランティアについて学習する機会づくりとして、車いすユーザーのお話を聞き障がいの理解を深めるとともに、実際の体験を通し、自分たちにはどのようなことができるのかを知ってもらい、ノーマライゼーション思想の普及啓発を図ることを目的として開催した。

- ・実施日／平成25年11月12日(火)～14日(木)
- ・実施場所／釧路市立阿寒湖小学校、仁々志別小学校、中徹別小学校、阿寒小学校
- ・講師／障がい当事者講師の会すぶりんぐ 代表 牧野 准子氏
- ・参加者／阿寒湖小：児童18名、中徹別小：児童14名、仁々志別小：児童14名、阿寒小：児童25名・保護者21名

(4)養成研修事業の推進

- ①「介護予防サポーター養成講座(阿寒地区第2期)」の開催【釧路市と共催】
 - ・実施日/平成25年5月7日(火)～7月2日(火)の全6回
 - ・実施場所/釧路市阿寒町保健・福祉サービス複合施設ひだまり ・参加者/6名
 - ・講師/釧路市阿寒町行政センター保健福祉課 三浦智世氏
 - ・内容/介護予防について、「わかがりレッスン」について など
- ②『第27回釧路市阿寒町ふれあい広場ボランティア講習会』の開催
 ふれあい広場において、車イス利用者の行動をスムーズに支援できるようボランティア実践者がその介助の基本とボランティア活動の意義について学んだ。
 - ・実施日・場所/平成25年 6月29日(土)・釧路市阿寒町公民館 ・参加者/11名
 - ・講義/「車イスの介助の方法と基本」 ・講師/特別養護老人ホーム鶴の園 生活相談課長 高橋宣哉氏
- ③「阿寒町ボランティアのつどい」事業の実施
 阿寒地域で行われている様々なボランティア活動の情報交換とボランティア実践者のネットワークづくりを目的として開催した。
 - ・実施日・場所/平成26年 2月 8日(土)・釧路市阿寒町公民館 ・参加者/134名
 - ・内容/参加報告「ボランティア愛ランド北海道2013 in ゆうばり」へ参加して
 報告者:おはなしポケット 荒木千枝子氏
 体験発表「夏のボランティア体験・職業体験」に参加して
 発表者:釧路市立仁々志別小学校5年 斎藤 和深さん、3年 斎藤 静流さん
 釧路市立阿寒中学校3年 赤澤 朋佳さん、おはなしポケット 島田トシ子さん
 講演「言葉には力がある」
 講師:川湯の森病院 院長 斎藤 浩記氏
 体験学習/「～マリモの唄～を手話で歌ってみよう!(手話コーラス体験)
 指導:城川幹子氏、協力:福祉楽歩クラブ
- ④レスキューキッチンシステムを使用した「災害救援(炊き出し)実践講座」の開催
 - 平成25年度雌阿寒岳火山噴火総合防災訓練・釧路市(阿寒地区)防災訓練
 『平成25年度雌阿寒岳火山噴火総合防災訓練・釧路市(阿寒地区)防災訓練』において、災害ボランティアセンターの立ち上げ訓練と併せ、釧路赤十字奉仕団阿寒分団との合同によるレスキューキッチンを使用した炊き出し訓練を実施した。
 - ・実施日・場所/平成25年 8月23日(金)・釧路市立阿寒湖中学校/職員3名

《平成25年度雌阿寒岳火山噴火総合防災訓練関係会議への参加》

会議・研修会名	実施日	実施場所	参加者
平成25年度雌阿寒岳火山噴火総合防災訓練打合せ会議	4/24(水)	阿寒湖まりむ館	2名
平成25年度雌阿寒岳火山噴火総合防災訓練第1回全体会議	5/31(金)	釧路市消防本部	2名
平成25年度雌阿寒岳火山噴火防災訓練等第1回打合せ会議	6/19(水)	阿寒湖まりむ館	1名
平成25年度釧路赤十字奉仕団阿寒分団臨時会議	8/2(金)	阿寒湖まりむ館	2名
平成25年度雌阿寒岳火山噴火総合防災訓練第2回全体会議	8/6(金)	阿寒湖まりむ館	1名
雌阿寒岳火山噴火総合防災訓練・日赤奉仕団打ち合わせ会議	8/22(木)	阿寒町行政センター	2名
雌阿寒岳火山噴火総合防災訓練及び釧路市(阿寒地区)防災訓練事後検討会	9/27(金)	阿寒湖まりむ館	1名

(5)需給調整・組織化事業

- ①ボランティア相談(やりたい人・知りたい人等の相談)を積極的に受け、活動の機会を開拓し、各種ボランティア情報の収集に努めた。
- ②いきいきサポーターズ「あゆみ」(阿寒)の活動支援
 - 勉強会(毎月第2火曜日)を開催し、活動先の調整や情報提供を行った。
 - 活動内容(介護予防体操「わかがりレッスン」の普及・実践活動)

年度	延活動回数	延活動者数	延参加者数
平成25年度	57回	134名	490名
平成24年度	59回	80名	408名
平成23年度	65回	140名	589名
平成22年度	26回	73名	275名

- ③阿寒町ボランティア団体連絡協議会の活動へ積極的な参加協力
 - 三役会議:平成25年 5月23日(木) ○定期総会:平成25年 5月23日(木)
 - 幹事会:平成25年12月 9日(月)

④収集ボランティア活動

地域のボランティア団体等の協力を仰ぎ、収集ボランティア活動を推進し、地域住民の意識啓発と社会貢献に努めた。

使用済み切手	延 64件 29, 424枚	使用済みカード	延 6件 48枚
未使用切手	延 26件 216枚	未使用カード	延 3件 154枚
外国切手	延 5件 178枚	ベルマーク	延 25件 1, 267枚
書損じハガキ	延 14件 416枚	まリモスタンプ	延 3件 380枚
未使用ハガキ	延 9件 227枚		

⑤「ボランティア愛ランド北海道2013 in ゆうばり」への参加

- ・日時/平成25年 7月 6日(土)～7日(日) ・場所/夕張市
- ・参加者/ボランティア18名、職員2名

⑥北海道社会福祉協議会釧路地区事務所が主管するボランティアネットワーク推進事業に対し委員を推薦し、推進会議等へ積極的に参加するなど管内におけるボランティア活動のネットワーク化に努めた。

会議・研修会名	実施日	実施場所	参加者
第1回釧路地区ボランティア活動推進会議	H25/6/13(木)	釧路市生涯学習センター	2名
釧路地区ボランティア活動研修会	9/25(水)	弟子屈町社会老人福祉センター	11名
第2回釧路地区ボランティア活動推進会議	H26/2/21(金)	釧路市生涯学習センター	2名

(6)子育てサポートセンター・すくすく事業の実施

①会員数登録

区分	本町地区	湖畔地区	合計
依頼会員	12名	5名	17名
提供会員	4名	2名	6名
両方会員	30名	16名	46名
合計	46名	23名	69名

②活動状況

区分	25年度	24年度
総活動状況	154回	78回

③説明・講習会の開催

会員の募集にあたり、次のとおり説明会と講習会を実施した。

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
説明会		1回	1回	1回				1回		1回	2回	
講習会				1回				1回				

④会員スキルアップ講習会の開催

○第1回阿寒地区スキルアップ講習会

釧路市阿寒町行政センター保健福祉課・栄養士中尾恵美子氏を講師に招き「料理講習会」卵・牛乳・小麦粉を使用しないおやつ作りを実施した。

- ・実施日・場所/平成25年 7月17日(水)・釧路市阿寒湖まりむ館 ・参加者/5名

○第2回阿寒地区スキルアップ講習会

リフレクソロジスト佐藤綾子氏を講師に招き「リフレクソロジー」(足裏マッサージ)を実施した。

- ・実施日・場所/平成25年12月5日(木)・釧路市阿寒町公民館 ・参加者/9名

⑤会員全体交流会の開催

子どもたちとお年寄りがふれあう場や機会が少なくなっている中、遊びやレクリエーションを通して三世代交流を図るとともに、地域の人々との関係づくりを目的として阿寒町老人クラブ連合会との共催で開催した。

- ・実施日・場所/平成25年 7月31日(水)・阿寒自然休養村 ・参加者/100名

⑥平成25年度釧路市思春期保健講座

- ・実施日・場所/平成25年10月 8日(火)・ANAクラウンプラザホテル釧路 ・参加者/職員1名

6 生活福祉資金貸付事業

(1)生活福祉資金貸付状況(阿寒支所)

①平成25年度貸付実績なし。

②生活福祉資金長期滞納世帯に対し償還指導を行った。

③生活福祉資金貸付事業研修会へ参加した。

- ・実施日・場所/平成25年11月 1日(金)/札幌市 ・参加者/職員1名

④生活福祉資金調査委員会への参加

- ・第1回 平成25年 7月16日(木)/釧路市総合福祉センター/委員1名・職員1名
- ・第2回 平成26年 2月18日(火)/釧路市総合福祉センター/委員1名・職員2名

7 釧路市阿寒町子ども交流広場運営事業

(1) 阿寒町子ども交流広場運営事業の受託・推進

①市内に居住する未就学児に安全で安心して過ごせる遊び場を提供するとともに、未就園児とその保護者の交流の場を確保することを目的として、釧路市立阿寒幼稚園内にて事業を実施した。

②利用状況実績

《登録児童数》24名(男子13名、女子11名)

区分	未就園児		年少		年中		年長		男女別合計数		
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	合計
男女別計	0名	0名	3名	2名	1名	4名	7名	7名	13名	11名	24名
学年・男女比率	0.0%	0.0%	12.5%	8.3%	4.2%	16.6%	29.2%	29.2%	54.2%	45.8%	100.0%
学年比率	0.0%		20.8%		20.8%		58.4%		100.0%		

《曜日別利用状況》

区分	月	火	水	木	金	土	計
曜日別累計	472名	521名	507名	553名	497名	163名	2,713名
曜日別平均	8.9名	10.0名	9.8名	10.7名	9.6名	3.1名	8.7名
曜日別登館率	17.4%	19.2%	18.7%	20.4%	18.3%	6.0%	100.0%

《学年別・月別利用状況》

月	未就園児		年少		年中		年長		月計
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	
4月	0名	0名	13名	13名	15名	54名	92名	48名	235名
5月	0名	0名	20名	34名	22名	40名	103名	42名	261名
6月	0名	0名	16名	36名	5名	38名	96名	40名	231名
7月	0名	0名	21名	38名	4名	29名	100名	42名	234名
8月	1名	1名	16名	37名	8名	42名	84名	48名	237名
9月	0名	1名	14名	32名	2名	38名	96名	43名	226名
10月	1名	1名	24名	41名	5名	31名	113名	54名	270名
11月	2名	2名	22名	39名	3名	33名	85名	47名	233名
12月	1名	2名	19名	28名	3名	27名	89名	52名	221名
1月	1名	3名	21名	19名	4名	13名	58名	31名	150名
2月	2名	7名	17名	25名	2名	17名	97名	48名	215名
3月	3名	5名	15名	23名	3名	25名	87名	39名	200名
年間計	11名	22名	218名	365名	76名	387名	1,100名	534名	2,713名
学年男女別登館率	0.4%	0.8%	8.0%	13.5%	2.8%	14.3%	40.5%	19.7%	

③阿寒町子ども交流広場指導員業務打合せ会議の実施

- ・第1回 平成25年 5月14日(火)／阿寒町子ども交流広場／指導員2名、職員2名
- ・第2回 平成25年 5月22日(水)／阿寒町子ども交流広場／指導員2名、職員2名
- ・第3回 平成25年 9月 3日(火)／阿寒町子ども交流広場／指導員2名、職員2名
- ・第4回 平成26年 3月14日(金)／阿寒町子ども交流広場／指導員2名、職員2名

8 寝たきり高齢者等移送サービス事業

在宅要介護者の支援拡充を図るため釧路市の業務委託を受け、次の事業を実施した。

(1) 寝たきり高齢者等移送サービス事業の推進

①利用基準／週5日(土・日曜日を除く)。

月	運行日数	延運行日数	利用人員	利用者内訳							
				通院	リハビリ	施設	その他	単身	老夫婦	身障者	その他
4月	9日	9日	9人	6日6人	0日0人	0日0人	3日3人	0人	4人	1人	4人
5月	6日	7日	7人	2日2人	0日0人	0日0人	5日5人	0人	1人	3人	3人
6月	12日	13日	13人	8日8人	0日0人	0日0人	5日5人	0人	5人	3人	5人
7月	12日	13日	13人	6日6人	0日0人	0日0人	7日7人	0人	4人	5人	4人
8月	11日	15日	15人	9日9人	0日0人	0日0人	6日6人	0人	5人	3人	7人
9月	14日	18日	18人	12日12人	0日0人	0日0人	6日6人	0人	9人	3人	6人

月	運行日数	延運行日数	利用人員	利用者内訳								
				通院	リハビリ	施設	その他	単身	老夫婦	身障者	その他	
10月	15日	19日	19人	11日11人	0日0人	0日0人	8日8人	2人	7人	4人	6人	
11月	13日	20日	20人	14日14人	0日0人	0日0人	6日6人	1人	9人	3人	7人	
12月	14日	18日	18人	12日12人	0日0人	0日0人	6日6人	2人	6人	3人	7人	
1月	16日	19日	19人	15日15人	0日0人	0日0人	4日4人	2人	9人	2人	6人	
2月	11日	13日	13人	8日8人	0日0人	0日0人	5日5人	0人	5人	2人	6人	
3月	13日	18日	18人	14日14人	0日0人	0日0人	4日4人	4人	5人	1人	8人	
合計	146日	182日	182人	117日117人	0日0人	0日0人	65日65人	11人	69人	33人	69人	

9 デイサービスセンター・居宅介護支援事業

釧路市からの委託事業として実施している阿寒町デイサービスセンターの運営を総合的に展開した。
また、介護保険における居宅介護支援事業では、阿寒町居宅介護支援事業所でケアマネジメント活動を展開した。

(1) 広域団体への加入

各種広域団体へ加入して、最新の情報収集・情報交換と日々の実践に有効な技術・理論の構築に努めた。

- 釧路地区介護支援専門員連絡協議会
- 釧根地区老人福祉施設協議会
- 北海道デイサービスセンター協議会
- 公益社団法人 全国老人福祉施設協議会

(2) デイサービスセンター事業運営状況

①利用基準：各施設とも1日20名、月曜日～土曜日まで(日曜日・12/31～1/5を除く)

②登録者数の状況

区 分	阿 寒	
	年度累計	月平均
登録者	745人	62人
実利用者	744人	62人
新規登録者		16人
退所者		19人

④退所理由

区 分	阿 寒
本人の希望	1人
長期入院	0人
老人保健施設入所	0人
養護老人ホーム入所	0人
有料老人ホーム	2人
小規模多機能型	0人
認知症対応型共同生活介護	1人
高齢者下宿	1人
特別養護老人ホーム入所	1人
死亡	5人
転出	1人
その他	7人
合 計	19人

③サービス利用の状況

区 分	阿 寒		
	年度累計	月平均	
開館日	306日	26日	
延利用者	4,664人	389人	
1日平均利用者		13人	
基本事業	生活指導	4,664人	389人
	日常生活動作訓練	4,664人	389人
	養護	4,664人	389人
	健康チェック	4,664人	389人
	送迎	9,267人	772人
通所事業	入浴	4,385人	365人
	給食	4,664人	389人

⑤送迎車両運行状況

区 分	阿 寒	
リフト付きバスすずらん号 (2646号車)	年間走行キロ数	18,490k
	1日当たりの走行キロ数	66.99k
リフト付きバスばんざい号 (2487号車)	年間走行キロ数	8,934k
	1日当たりの走行キロ数	29.68k
ワゴン車 (1701号車)	年間走行キロ数	13,289k
	1日当たりの走行キロ数	90.4k

⑥運営関係会議の開催

4デイサービスセンター運営会議～毎月第4火曜日開催(12回)

⑦職員全体研修の実施

- 阿寒デイ全体会議～毎月21日開催(土曜・日曜・祝日の場合は21日前の平日)
《全体会議》12回 《調理員》6/19(水)、9/24(火)、11/20(水) 《看護師》5/20(月)
- 職員研修(介護従事者等スキルアップ研修・リスクマネジメント)実施～9/26(木)

⑧各種会議・研修会・事業への参加、出席状況(阿寒町デイサービスセンター)

各種会議・研修会・事業名	実施日	開催地	参加者
釧路地区老人福祉施設協議会定期総会	H25/4/26(金)	釧路市	1名
北海道デイサービスセンター研究協議会	7/18(木)～19(金)	札幌市	1名
釧路地区老人福祉施設協議会総合研修Ⅰ	7/22(月)～23(火)	釧路市	2名
平成25年第2回介護従事者等スキルアップ研修	9/26(木)	釧路市	8名
釧路地区老人福祉施設協議会総合研修Ⅱ	10/18(金)	釧路市	2名
介護保険福祉施設等に係る集団指導	10/22(火)	釧路市	1名
釧路地区老人福祉施設協議会施設長研修	11/21(木)	釧路市阿寒町	1名
北海道デイサービスセンター施設長研修	H26/2/13(木)～14(金)	札幌市	2名
4デイサービスセンター看護職員研修	2/17(月)	釧路市	2名

⑨実習活動の受け入れ状況

- 社会福祉士取得相談援助実習生の受け入れ⇒6/6(木)、7/19(金)、9/2(月)、11/11(月) 計8名
- 高校生介護等体験特別事業実習生の受け入れ⇒7/16(火) 計1名
- その他の実習生の受け入れ⇒
 - ・阿寒小学校総合学習：9/12(木)、9/19(木)、9/26(木)、10/17(木) 計 児童12名
 - ・阿寒中学校職場体験学習：11/19(火) 計 児童3名
- 小中学校教諭の普通免許状取得希望者の介護等体験の受け入れ⇒11/25(月)～11/29(金) 計1名

⑩ボランティア等受け入れ状況

団体名	内容	受入日	実施場所	参加者
夏のボランティア体験	レクリエーション補助ほか	H25/7/30(火)	デイルーム	仁々志別小学校児童2名
夏のボランティア体験	レクリエーション補助ほか	7/31(水)	デイルーム	仁々志別小学校児童2名
夏のボランティア体験	レクリエーション補助ほか	8/6(火)	デイルーム	阿寒小学校児童2名
夏のボランティア体験	レクリエーション補助ほか	8/7(水)	デイルーム	阿寒小学校児童3名
夏のボランティア体験	レクリエーション補助ほか	8/9(金)	デイルーム	阿寒小学校児童2名
阿寒幼稚園	お遊戯	11/20(水)	デイルーム	園児52名、教諭8名
人権擁護委員	手品・人権擁護相談	H26/2/18(火)	デイルーム	人権擁護委員2名

⑪各種行事等の参加状況

行事名	実施日	実施場所
桜見学(お花見ドライブ)	H25/5/23(木)～5/29(水)	阿寒ランド丹頂の里パークゴルフ場、西来寺ほか
七夕祭り	8/7(水)	阿寒町デイサービスセンター
100歳のお祝い(松浦みつ江様)	10/30(水)	阿寒町デイサービスセンター
阿寒町総合芸術祭作品見学	11/11(月)～11/16(土)	阿寒町公民館
阿寒町デイサービスセンター防災訓練	12/3(火)	阿寒町デイサービスセンター
デイサービスセンタークリスマス会	12/24(火)	阿寒町デイサービスセンター
100歳のお祝い(佐々木みよ様)	H26/2/7(金)	阿寒町デイサービスセンター
人権擁護相談会	2/18(火)	阿寒町デイサービスセンター

(3) 居宅介護支援事業運営状況

①居宅介護支援事業要介護度別年間利用者数(各月末実績による年度累計◇単位：人)

区分	要支援		要介護					合計	月平均	
	1	2	経過的	1	2	3	4			5
阿寒町	12	14	0	191	367	187	55	49	849	72.9

②要支援・要介護認定訪問調査年間実施数(◇単位：人)

区分	被保険者	生活保護単独者	合計	月平均
阿寒町	157	0	157	13.0

③家族介護教室開催の協力

釧路市からの受託事業として、介護での悩みや介護の知識と技術について理解を深めることを目的とした「家族介護教室」を開催した。

回数	講座名	実施日	実施場所	参加者
第1回	「認知症介護と家族の体験談」 「認知症の方への支援体制について」	7/26(金)	複合施設ひだまり	8名
第2回	「成年後見制度と市民後見人の活動について」	8/26(月)	複合施設ひだまり	10名
第3回	「福祉用具を用いたベッド介助について」	9/11(水)	共生型小規模多機能施設コロイ	12名
第4回	「阿寒地区の在宅・施設サービスを知らう!!」	10/31(木)	布伏内コミュニティセンター	11名

④各種会議・研修会・行事への参加、出席状況

各種会議・研修会・行事名	実施日	実施場所	参加者
グループホーム和の里第27回運営推進協議会	H25/4/19(金)	共生型就労施設きらく	1名
平成25年度第1回介護支援専門員合同連絡会議	5/22(水)	釧路孝仁会記念病院	2名
グループホーム和の里第28回運営推進協議会	6/18(火)	グループホーム和の里	1名
第1回家族介護教室	7/26(金)	複合施設ひだまり	2名
第2回家族介護教室	8/26(月)	複合施設ひだまり	2名
「退院支援・調整に関する研修会」	8/30(金)	アクアベール	1名
グループホーム和の里第29回運営推進協議会	8/31(土)	グループホーム和の里	1名
釧路地域SOSネットワーク連絡会議	9/7(土)	釧路市民文化ホール	1名
平成25年度第3回運営推進協議会	9/11(水)	共生型多機能施設コロイ	1名
第3回家族介護教室	9/11(水)	共生型多機能施設コロイ	1名
阿寒町おひさまの会例会	10/6(日)	阿寒町公民館	1名
介護保険施設等に係る集団指導	10/22(火)	釧路市交流プラザさいわい	1名
第4回家族介護教室	10/31(木)	布伏内コミュニティセンター	2名
平成25年度北海道ブロック研修会	11/2(土)	釧路プリンスホテル	1名
平成25年度介護支援専門員実務従事者基礎研修	11/12(火)~14(木)	道新ホール	1名
主任介護支援専門員研修(前期)	11/20(水)~22(金)	北海道自治労会館	1名
平成25年度第4回運営推進協議会	11/26(火)	共生型多機能施設コロイ	1名
平成25年度認定調査員現任研修	12/5(木)	釧路全日空ホテル	2名
主任介護支援専門員研修(前期)	12/12(木)~14(土)	北海道経済センター	1名
グループホーム和の里第31回運営推進協議会	12/14(金)	グループホーム和の里	1名
主任介護支援専門員研修(前期)	H26/1/9(木)~11(土)	北海道経済センター	1名
グループホーム和の里第32回運営推進協議会	2/18(火)	共生型就労施設きらく	1名
平成25年度第2回介護支援専門員合同連絡会議	2/20(木)	釧路ツムラビル	1名
阿寒町おひさまの会例会	3/1(土)	阿寒町公民館	1名

4 平成25年度 音別支所(地域福祉推進センター)事業報告

1 法人運営事業

(1) 主要会議への参加

三役会議、理事会、評議員会に参加した。

(2) 法人部会・委員会への参加

総務企画部会、釧路市ボランティアセンター運営委員会、地域福祉部会、生活福祉資金調査委員会、在宅福祉サービス運営委員会に参加した。

(3) 音別支所(地域福祉推進センター)地域福祉推進委員会の開催

○第1回 平成25年 5月 8日(水)・第2回 平成26年 3月 5日(水)～音別町社会福祉会館

(4) 釧路市音別町社会福祉会館の受託運営

指定管理者として、受託契約のもと会館の運営を行った。

区分	会議室	和室	合計	使用料収入
年間利用回数	61回	10回	71回	63,346円
年間利用人数	712名	55名	767名	

(5) 社協活動資金

① 社協会員会費

会員区分	平成25年度		平成24年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
一般会員	782	234,000	810	243,000
個人会員	82	82,000	103	103,000
合計	864	316,000	913	346,000

2 広報活動事業

(1) 広報活動事業

① 広報紙「おんべつ支所だより」を発行し、社協事業の周知を図った。(音別地域全戸配布・町内会回覧、適時)

② 各種事業啓発

○子育てサポートセンターすくすく事業の説明・講習会案内など、チラシで配布・啓発を行った。

3 地域福祉推進事業

(1) 小地域ネットワーク事業の推進

① いきいきサロン事業の継続支援と、新規活動普及を図った。

○ 支援地区・7地区

地区・サロン名	実施状況	
直別地区 ひまわりサロン	実施場所	直別地区会館 介護予防運動と地区交流事業の実施・年3回実施
共栄地区 共栄健康サークル	実施場所	林業研修センター 介護予防運動とレクリエーションの推進・月4回実施
海光地区 海光はまなすサロン	実施場所	海光会館 介護予防運動と世代交流事業の推進・年5回実施
北栄地区 サクラ	実施場所	拓北会館 介護予防運動とレクリエーションの推進・年8回実施

地区・サロン名	実施状況	
上音別地区 こぶし	実施場所	上音別地区会館
	介護予防運動とレクリエーションの推進・年3回実施	
尺別地区 四ツ葉会	実施場所	尺別地区会館
	介護予防運動と地区交流事業の推進・月1回実施	
本町・中園・川東地区 絆	実施場所	音別老人憩いの家
	介護予防運動と地区交流事業の推進・年3回実施	

○平成25年度新規実施地区

地区・サロン名	実施状況	
川西地区 丹頂	実施場所	川西地区会館
	平成25年5月12日(日)第1回実施/年3回実施	

- 子育てサポートセンター・すくすくによるサロンを開催
ひな人形作りをとおして、世代間交流を図った。

地区・サロン名	実施状況	
すくすくサロン	実施場所	音別町社会福祉会館
	平成26年 2月21日(金)・25名参加	

- ②「緊急連絡カード」の普及・推進を図った。
町内会組織、関係機関と連携した事業推進(音別地区全18町内会での事業実施)
○安心バトン配布数：427セット(戸)

(2) 高齢者・障がい者福祉事業の推進

- ①「釧路市音別町ふれあい広場」事業の実施(世代交流事業の一環として開催)
・実施日・場所/平成25年10月 5日(土)・音別町森林体験交流センター(テイクル80)
・参加者/160名
・内容/ふれあい交流会(世代レクリエーション交流)
ふれあいゾーン：音別憩いの郷ブース・縁日コーナー・赤い羽根共同募金コーナー
・運営協力/音別憩いの郷、音別地区民生委員児童委員協議会、音別中学校生徒、音別町ボランティア連絡協議会、音別支所地域福祉推進委員
- ②釧路身体障害者福祉協会音別分会研修事業を企画・開催した。(事務局運営)
- ③音別町老人クラブ連合会の研修事業等を企画・開催した。

(3) 住民福祉活動事業の推進

- 音別町遺族会の各種事業運営に対しての活動支援を行った。
・音別町戦没者慰霊祭の挙行/平成25年 7月11日(木)

(4) 権利擁護事業の推進

- 釧路市権利擁護成年後見センターと連携し、日常生活自立支援事業等の普及・啓発と生活支援員の活動を支援した。

(5) 防災・防犯活動の推進

- ①音別地区総合防災訓練への参画
地震発生による津波警報での避難訓練・初期消火訓練・救急対応訓練・災害ボランティアセンター設置演習などを行った。
・実施日・場所/平成25年 9月10日(火)・音別町内
- ②移送サービス事業を活用した声かけ・見守り活動を推進した。

(6) 次世代育成への支援

- 関係機関が実施する育成事業への連携・支援を図った。
①親子ふれあい事業(やまべ放流事業7/6(土))・20千円
②子ども会への助成・支援(7団体)・70千円

(7) 福祉団体への支援

- ①福祉関係団体事務事業の支援を実施した。
ボランティア連絡協議会・遺族会・老人クラブ連合会・釧路身体障害者福祉協会音別分会
- ②社会福祉団体で実施する事業に対し事業助成を実施した。

(8) 共同募金運動の推進

- ①釧路市共同募金委員会音別地区委員会の運営を行った。
- ②赤い羽根共同募金運動の推進について、役職員連携のもと協力体制を強化し積極的に運動を展開した。

(9) 子育てサポートセンター・すくすく事業の実施

- サブリーダーを配置し、アドバイザーとの連携の下、各種講習会・交流会の開催及び事業を充実展開した。
- 登録会員数 34名(依頼会員 15名/提供会員 10名/両方会員 9名)

(10) 放課後子ども広場運営事業の受託・推進

- 関係機関と連携し、安全で安心な遊びと生活の場の提供に努めるとともに、地域交流を図った。
- 学年別登録児童人数

区分	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
男子児童	5名	5名	6名	1名	1名	0名	18名
女子児童	6名	7名	5名	4名	2名	0名	24名
合計	11名	12名	11名	5名	3名	0名	42名

4 ボランティア活動推進事業

(1) ボランティアセンター音別の運営

- ①市民のボランティアに対する理解と関心を深め、組織的なボランティア活動の育成・援助を行うとともに、ボランティア相互の連絡を密にし、ボランティア活動を通じて地域福祉の向上を図った。
- ②委員2名を推薦し、釧路市ボランティアセンター運営委員会に参画した。

(2) 活動基盤整備事業

- ①ボランティア活動に関する広報活動・普及啓発に努めた。
- ②ボランティア登録制を推進し、各種ボランティア保険の加入促進を図った。
 全社協補償制度(ボランティア活動保険等)の加入状況

保険の種類	加入延件数	加入延人数
ボランティア活動保険	1件(1団体)	46名
ボランティア行専用保険	2件(2団体)	184名

- ③災害ボランティアセンター設置の初動体制確立
 平成25年度 釧路市音別地区総合防災訓練時、避難施設に災害ボランティアセンターを設置し、ボランティアニーズの把握受付を行った。(平成25年 9月10日(火))
- ④災害時の対応や赤十字奉仕団への支援協力を行った。

(3) 福祉教育推進事業の推進

- ①釧路市福祉教育協力校(音別地区)を指定し、ボランティア活動への取り組みや福祉への理解を深めた。
 (事業助成 1校あたり16,000円)
 ・音別小学校及び音別中学校に対し、音別支所における活動支援の啓発を実施した。
- ②「総合的な学習」への支援・協力を実施するとともに出前講座を実施した。

実施校	実施日	内容	対象児童
音別小学校	平成26年 1月27日(月)	高齢者疑似体験	4～6年生・7名

- ③地域福祉の担い手づくり、世代間交流の一環として「釧路市音別町ふれあい広場」を開催した。

(4) 養成研修事業の推進

- ボランティア連絡協議会と連携し、各種研修事業やボランティア活動の拡充を図った。
- 「会員研修会」の実施協力(音別町ボランティア連絡協議会)
 平成25年 7月25日(木) 有料老人ホーム シルバーシティときわ台ヒルズ施設見学
 平成25年 9月19日(木) 特別養護老人ホームえぞりんどうの里施設見学

(5) 需給調整・組織化事業

- ①地域住民、福祉施設、医療関係等のニーズ把握を図り、ボランティア活動の情報を集約、コーディネートを行った。
- ②音別町ボランティア連絡協議会活動への協力

○収集ボランティア活動

地域住民並びに事業所等の協力をいただき、収集ボランティア活動の推進を図った。

- ③市民啓発促進事業の一環として町内美化活動(ごみクリーン作戦)に音ボ連協会員、ロータリークラブ、郵便局職員、老人クラブ、大地みらい信金音別支店、地域住民等が参加し実施した。(春・秋の年2回実施)
- ④ボランティアサポートプログラム活動(国道美化・清掃活動への協力)
音別町ボランティア連絡協議会事業として、地域住民の協力も得ながら、歩道植樹帯の植栽、清掃活動を実施した。(6月～11月にかけて毎月1回実施)
- ⑤独居高齢者訪問事業 ひな祭「お元気ですか」活動の実施
音別町ボランティア連絡協議会との協働で、町内在住78歳以上のひとり暮らしの方への声かけ運動の実施した。「ひな人形」をすくすくサロンにて作成し、子ども広場児童によるメッセージカードを添え、ちらし寿司・さくら餅を対象者宅へ届けた。(平成26年 3月 3日(月)・対象84世帯)
- ⑥北海道社会福祉協議会釧路地区事務所が主管する「釧路地区ボランティアネットワーク推進事業に委員を推薦し、積極的に参画することで釧路支庁地区管内におけるボランティア活動のネットワーク化に努めた。
○「釧路地区ボランティア活動推進会議」への参加
- ⑦「ボランティア愛ランド北海道 2013in ゆうばり」に参加
○平成25年 7月 6日(土)～7日(日)・6名参加

5 生活福祉資金貸付事業の推進

(1)生活福祉資金貸付状況

①貸付状況

総合支援資金	福祉資金	教育支援資金	不動産担保型資金	合計
2件	0件	21件	0件	23件

②生活福祉資金調査委員会へ参加した。

6 在宅福祉サービス事業の推進

(1)移送サービス事業の受託運営

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
登録者数	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	
利用件数	13	11	9	5	8	9	7	4	3	2	4	4	79件

(2)指定居宅介護支援事業の運営

①居宅介護支援事業要介護度別年間利用者数(各月末実績による年度累計◇単位:人)

区分	要介護					合計	月平均
	1	2	3	4	5		
おんべつ	153	130	76	28	16	403	33.5

②要支援・要介護認定訪問調査年間実施数(各月末実績による年度累計◇単位:人)

区分	被保険者	月平均
おんべつ	70	5.83

③各種会議・研修会等への参加状況

各種会議・研修会・行事名	実施日	実施場所	参加者
居宅・支援・包括定例運営会議	毎月第3月曜日	釧路市総合福祉センター	2名
介護サービス関係者ケース検討会議	毎月末全12回	音別町福祉保健センター	2名
介護支援専門員 専門研修課程 I	5回(6～8月)	道東経済センタービル	1名
音別町グループホーム入居判定会議	H25/6/11(火)	音別町福祉保健センター	1名
介護保険施設等に係る集団指導	10/22(火)	釧路市交流プラザさいわい	1名
第1回音別地域包括ケア会議	10/31(木)	音別町福祉保健センター	2名
日本介護支援専門員ブロック研修会	11/2(土)	釧路プリンスホテル	1名
音別町グループホーム入居判定会議	12/3(火)	音別町福祉保健センター	1名
認定調査員現任研修	12/5(木)	ANAクラウンプラザホテル	1名
第2回介護支援専門員合同連絡会議	H26/2/20(木)	津村ビル	1名

各種会議・研修会・行事名	実施日	実施場所	参加者
第2回音別地域包括ケア会議	3/19(火)	音別町福祉保健センター	1名

④家族介護教室の開催

介護での悩みや介護の知識と技術について理解を深めることを目的とした「家族介護教室」(全4回)を釧路市より受託実施した。